



HOST CITY

東京2020大会輸送と 企業活動との両立に向けて

－ 目次 －

1. 東京2020大会概要（大会時の交通の見通し）

1－1）TDMの取組

1－2）交通マネジメント

2. 東京2020大会に向けた具体的な取組内容

1. 東京2020大会概要（大会時の交通の見通し）

1－1）TDMの取組

過去大会の事例（2012年ロンドン大会・TDM広報 一般利用者向け）



There will be travel hotspots across London during the Games

27 July – 12 Aug and 29 Aug – 9 Sept

Find out which journeys will be busier and how to get around more easily at GetAheadoftheGames.com and follow us on Twitter @GAOTG

Working together:

MAYOR OF LONDON

National Rail

Department for Transport

ROADWAYS

Transport for London



Avoid the crowds. Set off at a different time

27 July – 12 Aug and 29 Aug – 9 Sept

Find out which journeys will be busier and how to get around more easily at GetAheadoftheGames.com and follow us on Twitter @GAOTG

Working together:

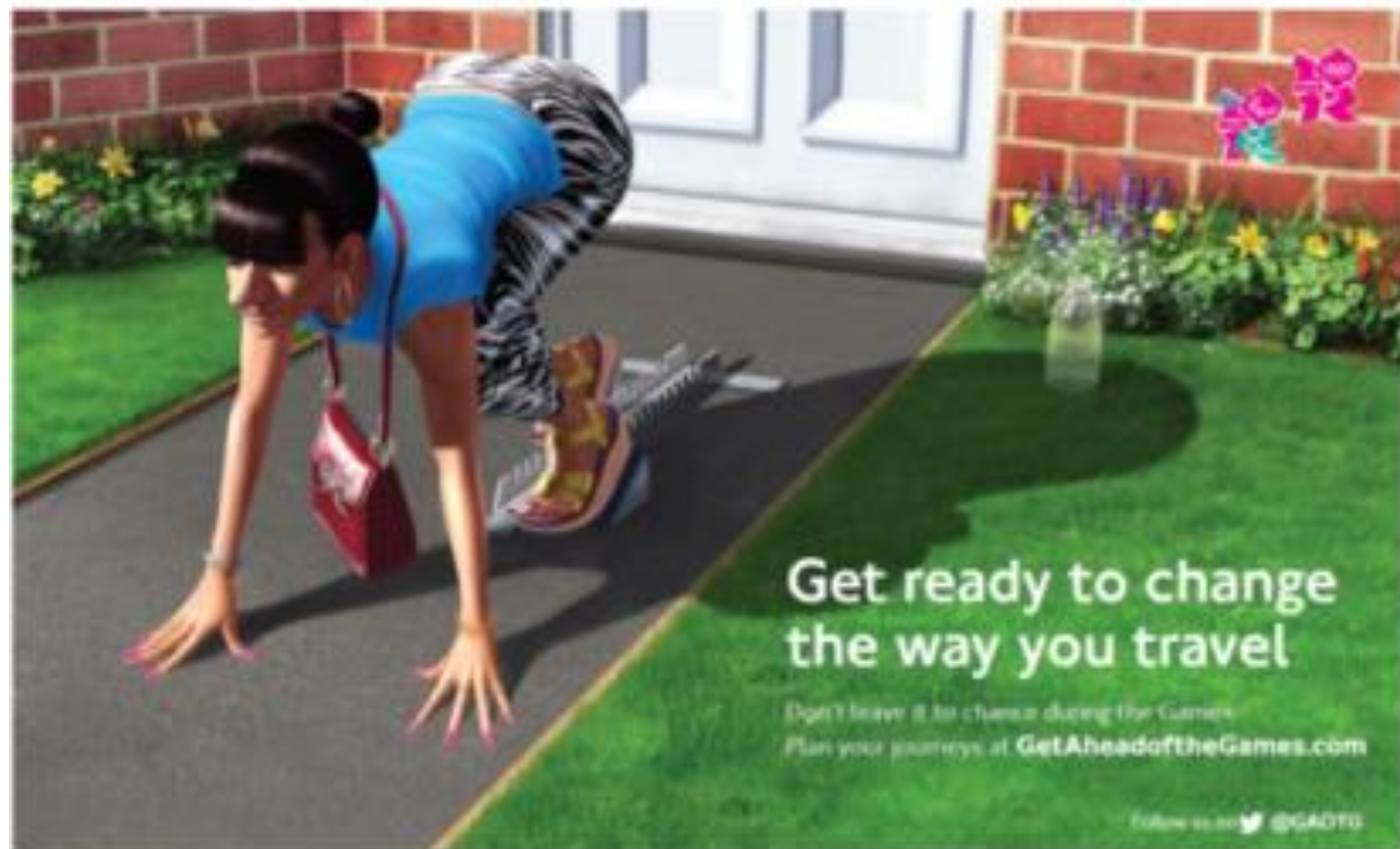
MAYOR OF LONDON

National Rail

Department for Transport

ROADWAYS

Transport for London



Get ready to change the way you travel

Don't leave it to chance during the Games. Plan your journeys at GetAheadoftheGames.com

Follow us on Twitter @GAOTG

Working together:

MAYOR OF LONDON

National Rail

Department for Transport

ROADWAYS

Transport for London

過去大会の事例（2012年ロンドン大会・TDM広報 企業向け）



The world might stop for the Games
Your business shouldn't

For six weeks in the summer of 2012, the Olympic and Paralympic Games will have a significant impact on parts of London's transport network, which will in turn affect businesses, staff, customers and suppliers across the capital.

To help you plan ahead, we've put together a free online business toolkit. Use it to find out how you'll be affected, and keep your business running smoothly during the Games.

To get your free toolkit, search online for "Travel advice for business."

London2012.com

The copyright of the name and logo of the London 2012 Olympic and Paralympic Games is owned by the International Olympic Committee. The copyright of the name, logo and design of the London 2012 Olympic and Paralympic Games is owned by the London 2012 Olympic and Paralympic Games Organising Committee. All rights reserved.



Just 40 weeks to go.
Is your business ready for the Games?

Travel will be severely affected during the Games, and it's time to make sure your business is prepared. There are lots of ways you can do this, such as allowing some staff to work from home, being flexible with start and finish times, developing new procedures and communicating operational changes to staff, customers and clients.

If you haven't started planning already, visit our site today, where you can sign up for email updates and find all the support and information you need to make your plan, before time runs out.

Sign up for email updates now at London2012.com/traveladviceforbusiness

Mayor of London

Transport for London



The countdown to the Games is on.
Make your business travel plan now.

It's time for your business to make a travel and transport action plan for the London 2012 Games. This is essential because London's transport network will operate very differently.

There are a number of things you can do to prepare for this, like allowing some staff to work from home, being flexible with start and finish times, developing new procedures and re-timing deliveries.

Visit the website now for more solutions and information on workshops and other support, and make your plan before time runs out. Sign up for email updates now at London2012.com/traveladviceforbusiness

Mayor of London

Transport for London



大会スケジュールと規模

	オリンピック	パラリンピック
期間	2020年7月24日(金) ～8月 9日(日) (17日間)	2020年8月25日(火) ～9月 6日(日) (13日間)
競技数	33競技	22競技
来訪者	【選手】 約11,000人 【メディア関係者】 約25,000人 【観客】 約780万人	【選手】 約4,400人 【メディア関係者】 約9,500人 【観客】 約230万人

重点的な取組が必要な期間

【2020年カレンダー】

オリンピック：7月24日～8月9日

パラリンピック：8月25日～9月6日

日	月	火	水	木	金	土
7/19	20	21	22	23 海の日	24 開会式 スポーツの日	25 自転車競技
26 自転車競技	27 トライアスロン	28 トライアスロン	29	30	31	8/1 トライアスロン
2	3	4	5	6	7	8
9 閉会式	10 山の日	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25 開会式	26	27	28	29 トライアスロン
30 トライアスロン	31	9/1	2	3	4	5
6 閉会式 マラソン	7	8	9	10	11	12
大会で使用了た器機などを各国に返送						→

例年お盆前で
物量が増える
時期

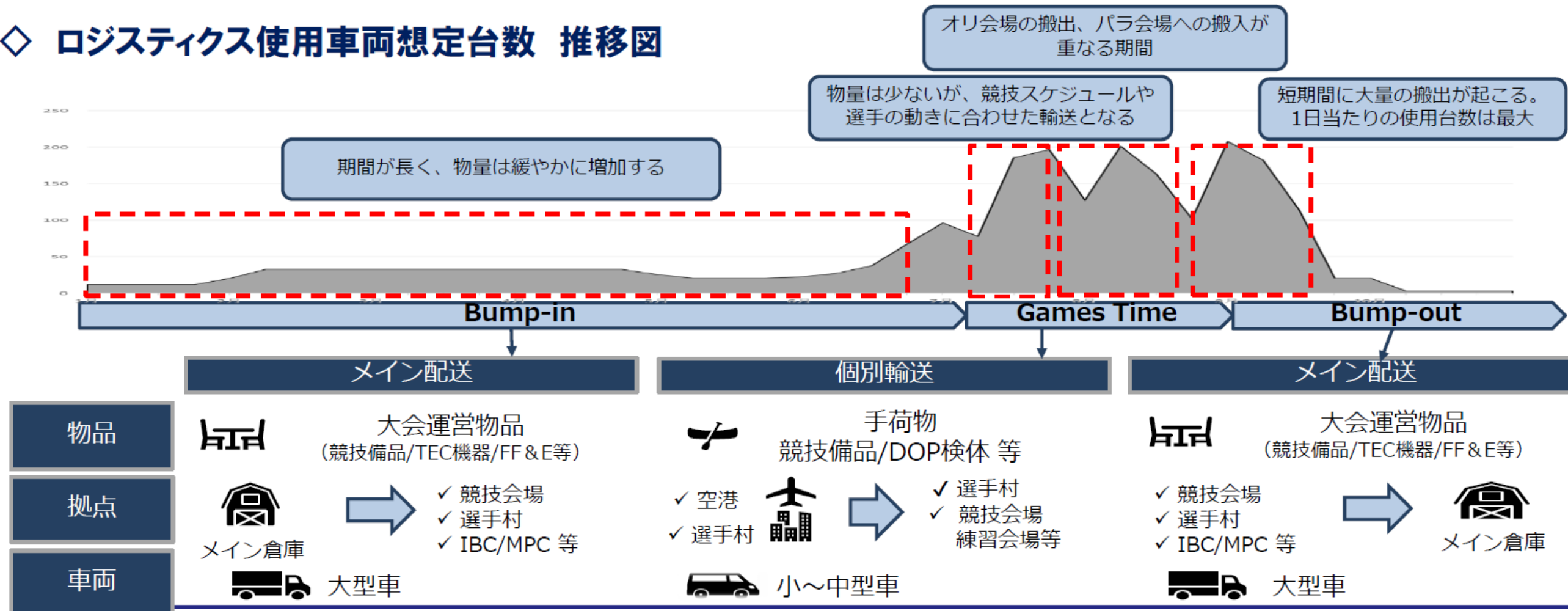
交通対策が
特に必要な
期間

※2020年から体育の日はスポーツの日に名称変更

【参考】路上競技（都内）の開催日

大会に関連する物流について

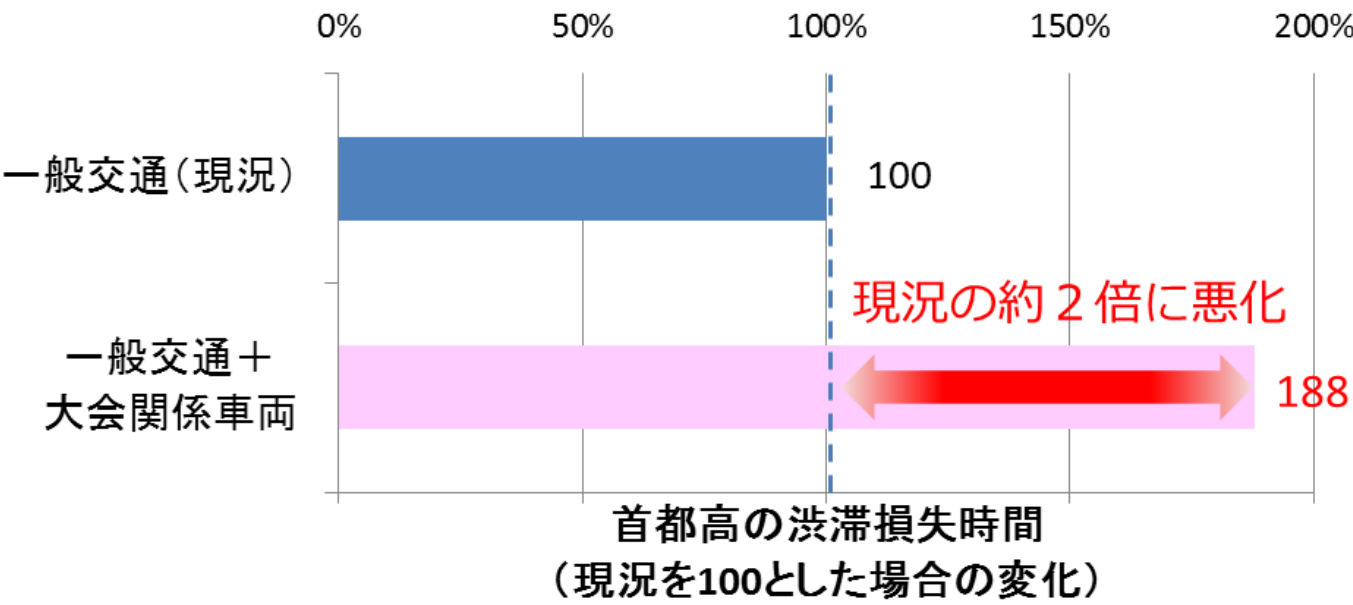
◇ ロジスティクス使用車両想定台数 推移図



大会時の交通の見通し（何も対策を行わなかった場合）

【高速道路】

<交通量変化による1台あたり渋滞損失時間の変化>

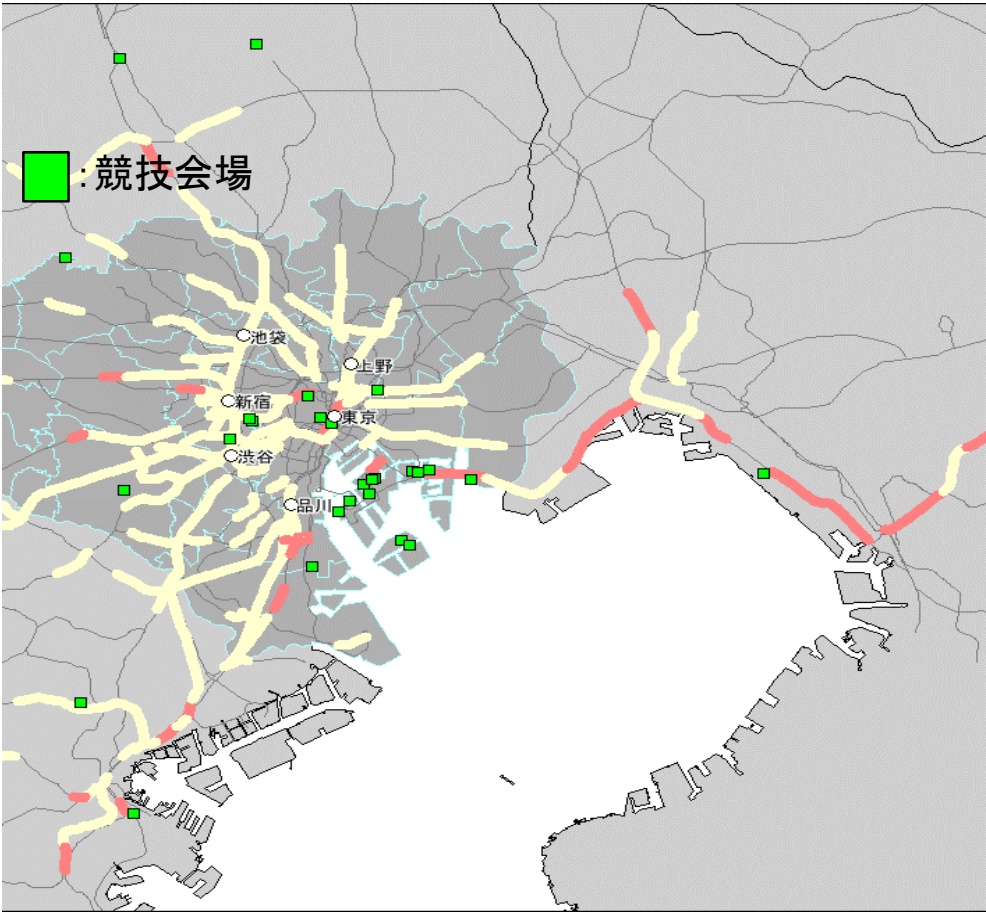


※首都高速道路を走行する車両を対象としたシミュレーション結果
(大会の同時期(7月)の金曜日を想定)

【鉄道】

観客利用と道路からの転換により、
利用者が約1割増加

《朝ピーク(7~10時)》



※混雑率150%以上の区間に着色

色	混雑の状況
赤	観客が増えることで混む路線 (観客+一般交通で混雑率150%以上、一般交通のみは150%未満)
黄	普段混雑し、更に観客が増える断面 (一般交通のみで150%以上)

大会時の交通混雑緩和に向けた方向性

交通マネジメントは以下の3つで構成

- ① 交通需要抑制・分散・平準化を行う

「**交通需要マネジメント（TDM）**」

- ② 道路状況に応じて交通の需給関係を高度に運用管理する

「**交通システムマネジメント（TSM）**」

- ③ 鉄道等の安全で円滑な輸送を実現する

「**公共交通輸送マネジメント**」

TDMの必要性和目標

- ・大会関係車両や観客の交通需要の影響により、何も対策をしないと、道路、鉄道共に混雑が深刻化

《目標》

- ・道路交通は競技の運営に必要な時間帯の混雑緩和に向け、良好な交通状況を目指す
- ・公共交通（鉄道）は現在と同程度のサービスレベルを目指す

【道路交通】

・一般交通

都心部（重点取組地区）について、大会前の交通量の30%減を目指す。

東京圏の広域（圏央道の内側）について、大会前の交通量の10%減を目指す。

・首都高速道路における交通量の更なる減

東京圏のオリンピック・ルート・ネットワーク（ORN）、パラリンピック・ルート・ネットワーク（PRN）の基幹をなす首都高速道路については、交通量を最大30%減とすることで、休日並みの良好な交通状況を目指す。

（TDM、料金施策による交通需要調整等により実現）

【公共交通（鉄道）】局所的な混雑への対応などにより、現状と同程度の安全で円滑な運行状況を目指す。

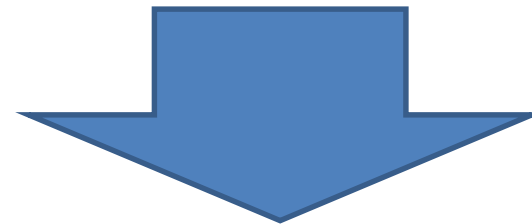


広く、企業や個人の皆さまから、
少しずつご協力いただき、交通量を減らすことが重要

何も対策を行わないと、人やモノの移動が制約を受け、
都市活動が滞るリスクがある

＜大会時に起こり得ること(リスク)の例＞

- ・部品等の搬入が遅れる
- ・スーパーやコンビニ等に商品が届かない
- ・宅配便が時間通りに届かない
- ・路線バスが時間通り来ない、時間がかかる
- ・タクシーになかなか乗車できない
- ・始業時間や商談・打合せの時間に間に合わない



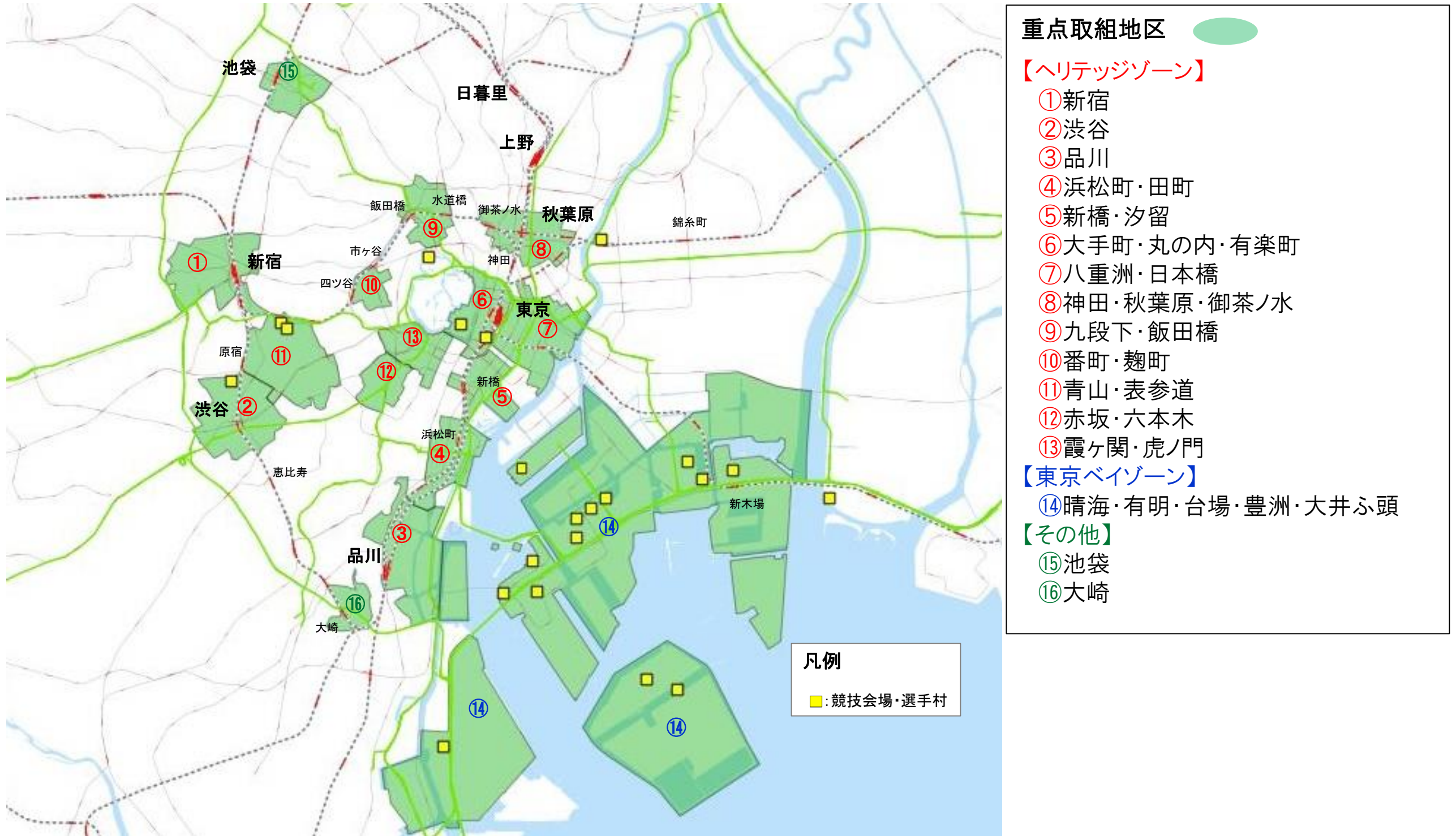
大会時の交通混雑 “**遅延**” をリスクと捉えた回避行動の準備

BCP(事業継続計画)に準じた行動計画によるリスク低減・回避

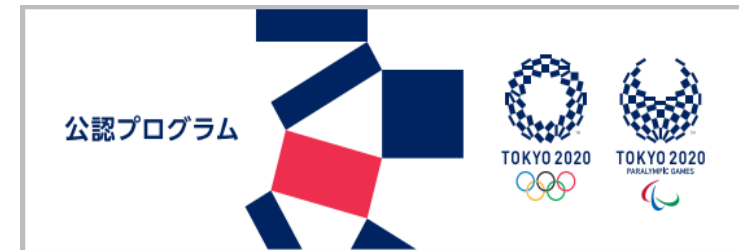
重点取組地区（16地区）

- 活発な経済活動の維持を図るため、「競技会場等が集中」「道路・鉄道の混雑箇所を通過する交通が多い」という観点から16地区を重点取組地区として抽出

※東京都外の競技会場周辺の混雑緩和に向けた展開は今後検討



2020TDM推進プロジェクトについて



※ご登録はHPで！

<https://2020tdm.tokyo/approve>

ぜひご参加ください！



＜協力者＞ 公認プログラム

「2020TDM推進プロジェクト」 **229** 団体

＜参加企業＞ **4,063** 社・事業所

※ 2020年1月30日現在



会社名や
団体名等が
記入可能です



➤ 時差ビズ
➤ テレワーク



三位一体で **スムズビズ** として、
2020年以降にも続く働き方改革として取り組んでいます。

2020アクションプラン作成などに向けた支援

企業向け説明会

- 交通需要マネジメント（TDM）推進に向けた企業向け説明会を2019年度中に、**説明会約300回開催予定**

コンサルタントによる無料相談

- **2020アクションプラン作成のための個別相談**
（※プロジェクトへの参加登録が必要）

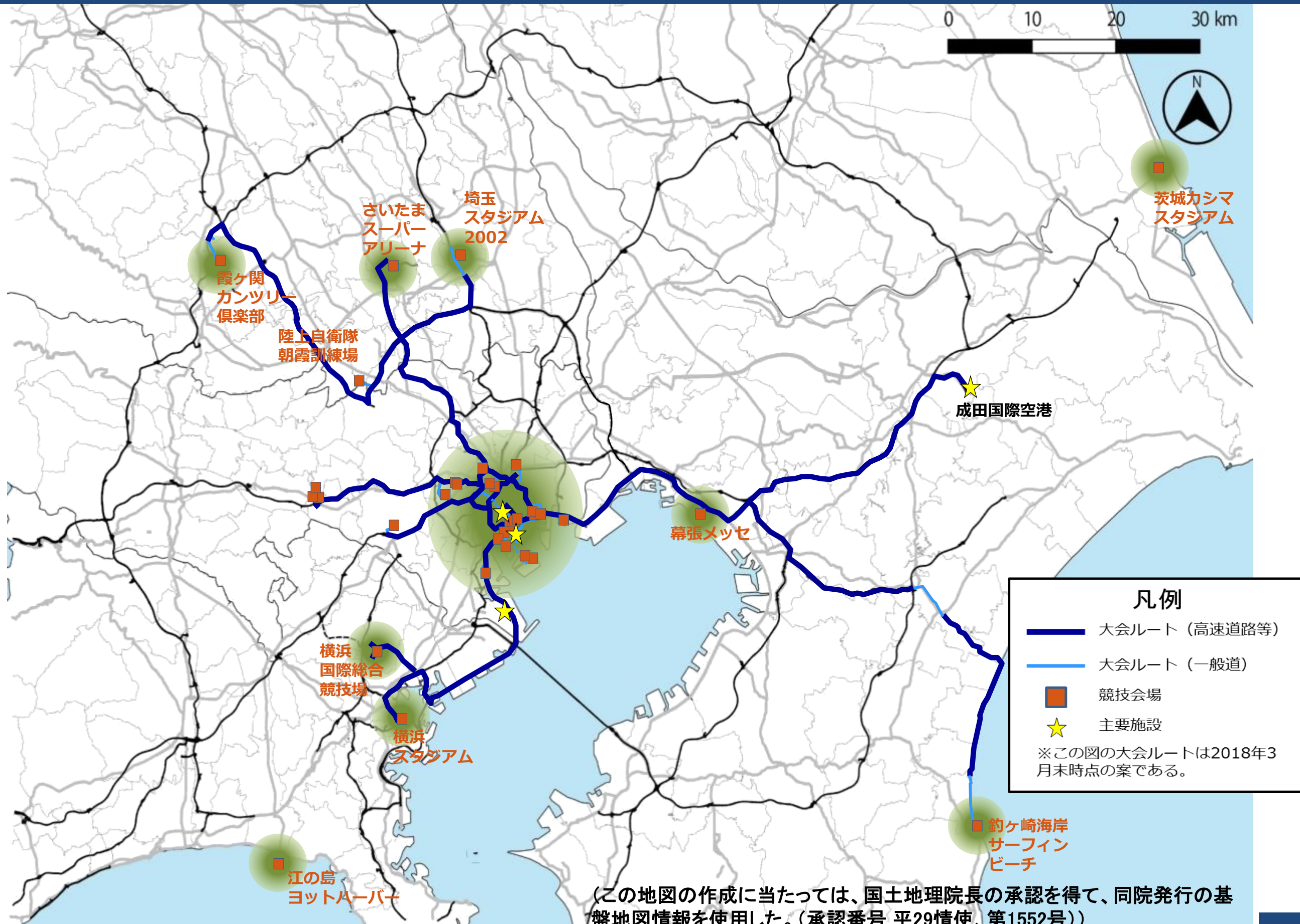
テレワーク導入への支援

- 東京テレワーク推進センター【飯田橋】
- ワークスタイル変革コンサルティング【ICTに精通した専門家を派遣・**最大5回**】
⇒はじめてテレワーク
（トライアルに必要なハード、ソフトの費用を助成）
- T O K Y Oテレワークアプリ
（テレワークツールの選び方や都の支援施策の紹介、都内のサテライトオフィスの検索等が可能）

1. 2020大会概要（大会時の交通の見通し）

1－2）交通マネジメント

交通需要の低減の必要性が特に高いエリア・路線（イメージ）



大会ルート（関係者輸送ルート）

東京都

【2019.12】



凡例

大会ルート（高速道路）

大会ルート（一般道）

競技会場

主要施設

オリンピックスタジアム・東京体育館付近の 関係者輸送ルート及び観客輸送ルート（案）

（注） この地図は、国土地理院長の承認（平24関公第269号）を得て作成した東京都地形図（S=1:2,500）を使用（30都市基交第1020号）して作成したものである。無断複製禁ずる。

【退場時】
○観客通行時間帯
（オリンピックスタジアム）
12:30～14:10, 21:10～22:50
（東京体育館） 22:10～22:50

2019年6月時点

7月31日（金）

※本資料にある会場計画、各輸送ルートについては、検討中の案であり、今後、追加・変更の可能性があります。

※千駄ヶ谷駅の一般観客ルート及びアクセシブルルート、国立競技場駅の一般観客ルートについては検討中です。

【入場時】
○観客通行時間帯
（オリンピックスタジアム）
5:10～8:30, 15:10～18:30
（東京体育館） 17:35～19:45

オリンピックスタジアム

- ①比較的多い
6～8時台、16～19時台
②多い
8時台、18～19時台

凡 例

- 競技会場
- 観客利用想定駅
- 交差点名
- 関係者輸送ルート
- 観客徒歩ルート（入場）
- 観客徒歩ルート（退場）
- 観客徒歩ルート（入退場）
- アクセシブル徒歩ルート

0 200 400m



■ 運用が確定しているもの

東京圏競技会場周辺交通対策◀会場周辺交通対策図参照▶

- ・ 進入禁止エリア・迂回エリア
- ・ 通行規制エリア（交通規制道路）
 - ・ 規制期間
 - ・ 規制内容：通過交通の車両通行禁止など
 - ・ 規制時間：終日規制（都外会場は一部調整中あり）

大会ルート（専用レーン/優先レーン）

- ・ 設定路線及び車線
- ・ 規制期間
- ・ 規制時間：終日規制

首都高速道路の料金施策

- ・ 料金施策内容
- ・ 対象車種
- ・ 料金上乘せ範囲
- ・ 適用期間

■ 弾力的に運用していくもの（実施箇所や路線が未定のもの）

- ・ 高速道路の本線料金所流入調整
- ・ 高速道路の入口閉鎖
- ・ 高速道路の本線車線規制
- ・ 一般道路における信号調整

道路の交通マネジメント運用の考え方

基本的な対策

TDM

会場周辺
交通対策

専用レーン
優先レーン

物流車両も含め、道路交通全体の需要を削減

料金施策

夜間への交通シフト促進、一般道から首都高への転換抑制

TSM

高速道路における都心への流入制限等（本線料金所流入調整等）

TSM

交通状況に合わせたTSMの段階的な実施（入口閉鎖箇所を追加）

TSM

イレギュラー時の交通対策（本線車線規制、区間通行止め等）

レギュラー時

イレギュラー時

会場周辺交通対策について（2019.12）

オリンピック・パラリンピック東京大会において、競技会場等周辺一般道における交通混雑を緩和するため、主に以下の交通対策を実施する予定です。

区 分	目 的	方 法	対 象 等
① 進入禁止エリア (セキュアペリメーター)	競技会場等の設置	会場等を囲む物理的なフェンス等を設置	大会関係者以外の車両や歩行者、自転車は通行不可
② 通行規制エリア (会場直近対策)	通過交通の規制	規制標識を設置し通過交通を制限	通過交通は通行不可※ 歩行者・自転車は原則、通行可
③ 迂回エリア (トラフィックペリメーター)	通過交通の抑制	案内看板や広報等により、会場直近を通り抜けしようとする車両の迂回を促す	通過交通は迂回※ 歩行者・自転車は原則、通行可
④ 専用レーン、優先レーン (専用通行帯、優先通行帯)	大会関係車両の 定時性確保	規制標識等を設置し、大会関係車両の 通行帯を指定	専用レーン：大会関係車両以外通行禁止 優先レーン：大会関係車両が通行していない場合は通行可

※居住者に加え業務や施設利用等その他所用のある車両などは原則、通行可。

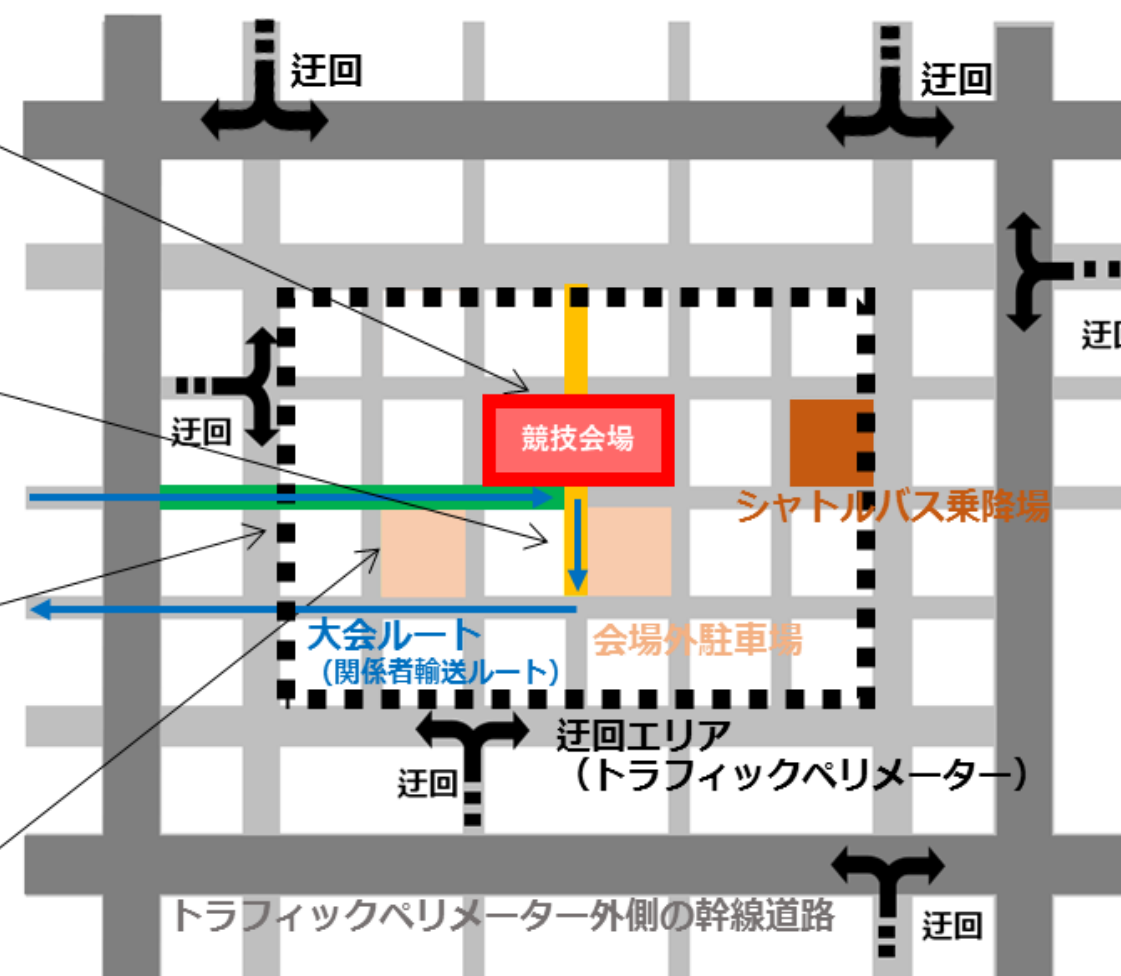
各交通対策のイメージ

①進入禁止エリア
(セキュアペリメーター)
会場等を囲む物理的な境界線。
大会関係車両以外の進入を禁止するエリア

②通行規制エリア
(会場直近対策)
規制標識を設置し通過交通を制限する。

③迂回エリア
(トラフィックペリメーター)
案内看板や広報等により、会場直近を通り抜けしようとする車両に迂回を促すエリア。

④専用レーン (専用通行帯)
優先レーン (優先通行帯)
規制標識等を設置し、大会関係車両の通行帯を指定。



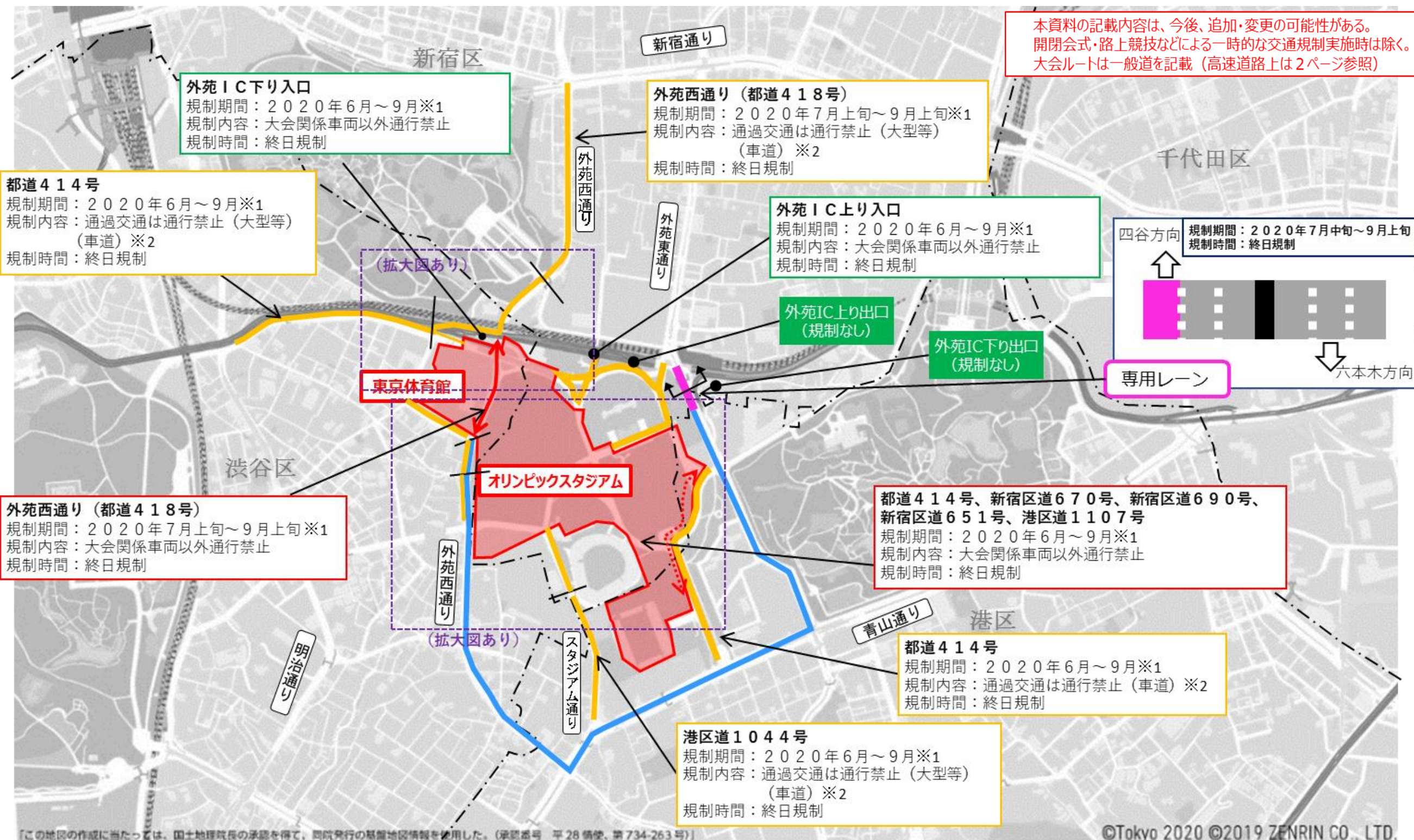
※看板のデザインについては調整中

会場周辺交通対策について（2019.12）

【オリンピックスタジアム・東京体育館】 ①進入禁止エリア②通行規制エリア④専用レーン、優先レーン

【2019.12】

本資料の記載内容は、今後、追加・変更の可能性がある。
開閉会式・路上競技などによる一時的な交通規制実施時は除く。
大会ルートは一般道を記載（高速道路上は2ページ参照）



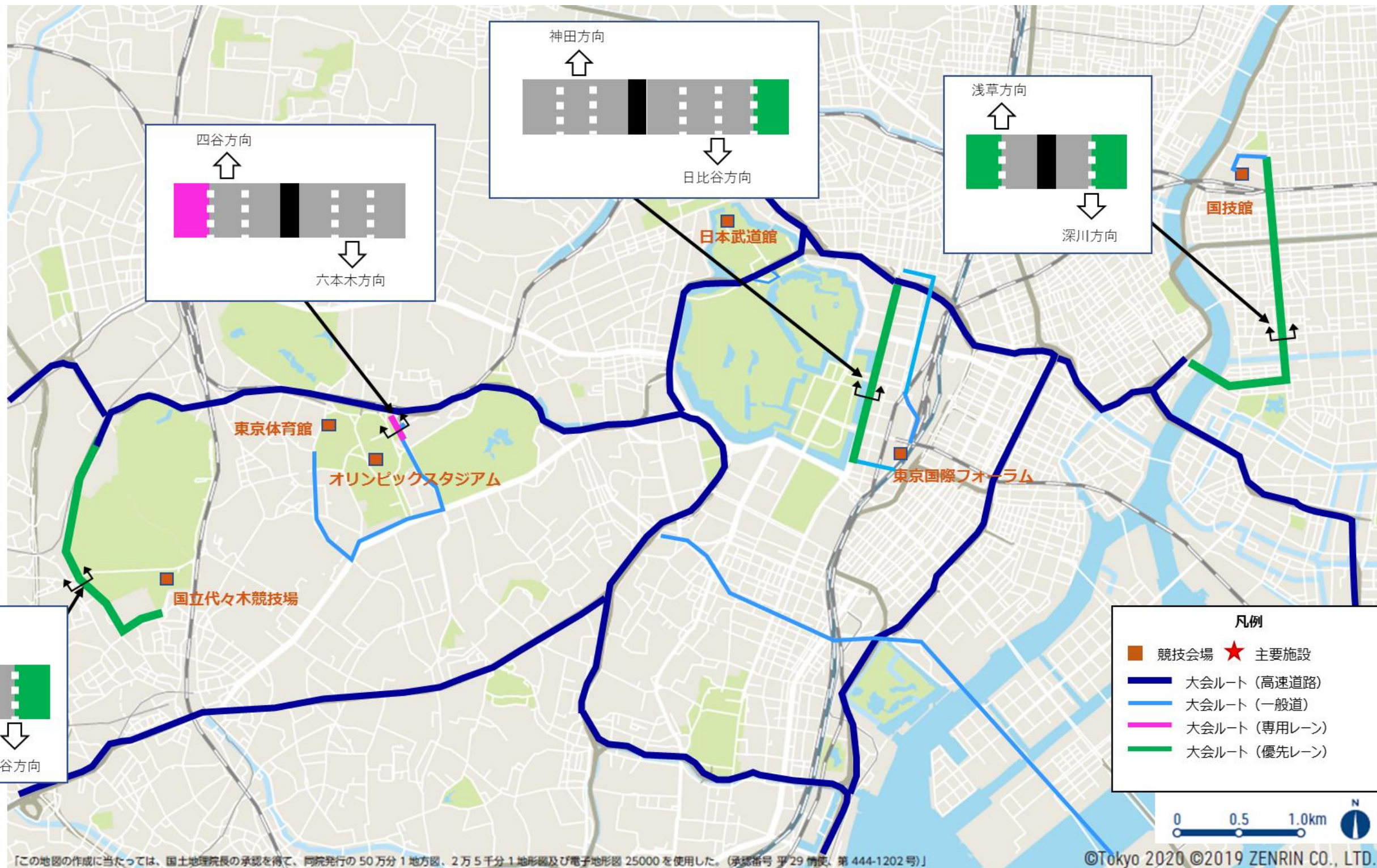
※1 規制期間は、大会関連工事による規制を含む。ただし、外苑西通り（都道418号）を除いては、段階的な規制を検討中。
※2 通行規制エリアについては、一部の区間を除き居住者に加え業務や施設利用等その他所用のある車両などは原則、通行可。



凡 例	
	進入禁止エリア（セキュアペリメーター）
	通行規制エリア（会場直近対策）
	大会ルート
	大会ルート（専用レーン）
	進入禁止エリア内の規制内容
	進入禁止エリア外の規制内容
	ICの規制内容
↔	歩道の規制内容

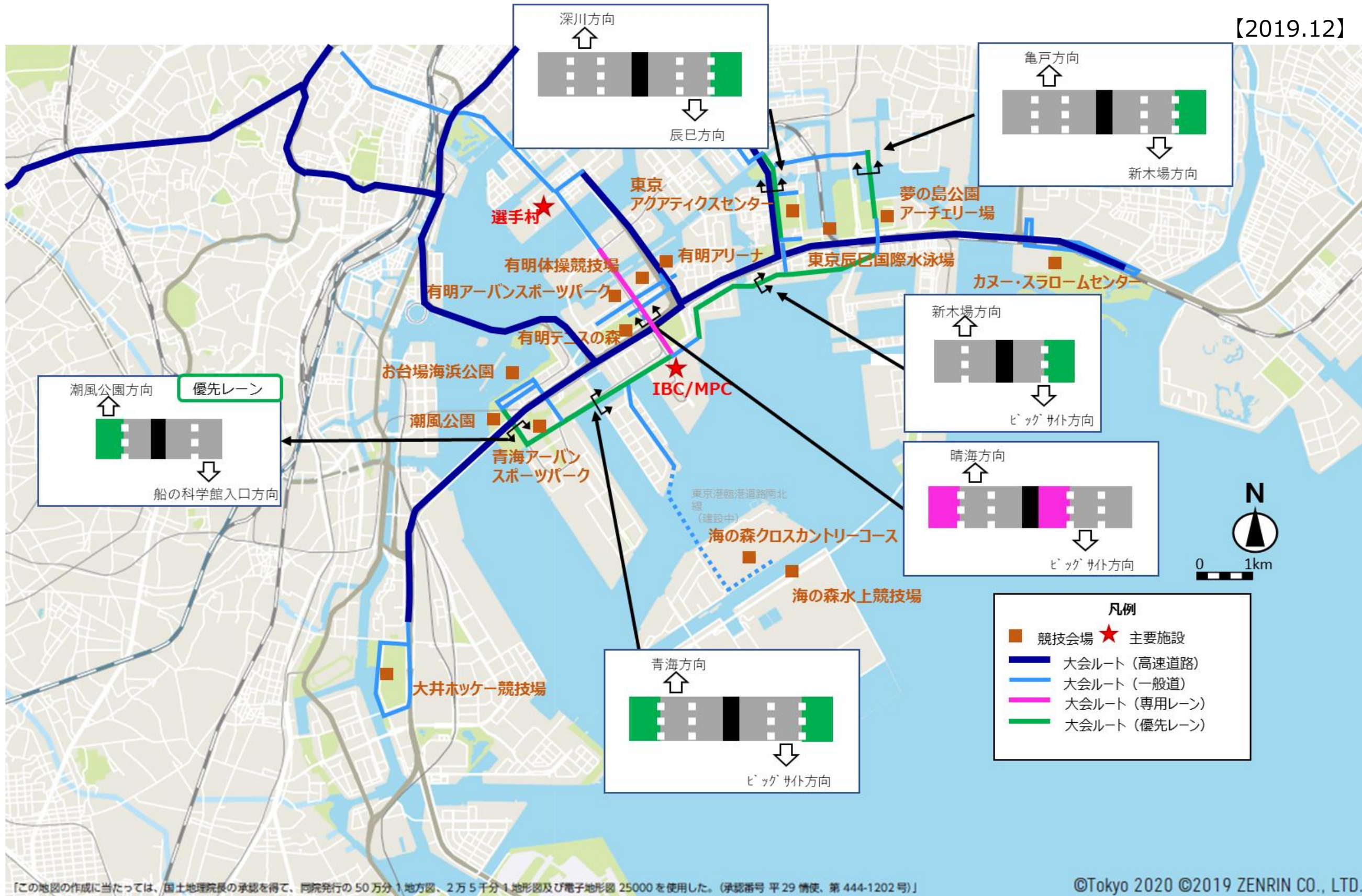
大会ルート（専用レーン/優先レーン）

【2019.12】



大会ルート（専用レーン/優先レーン）

【2019.12】



大会ルート（路面表示及び看板の設置）

■ ORN/PRNに設置する路面表示及び看板

【路面表示】

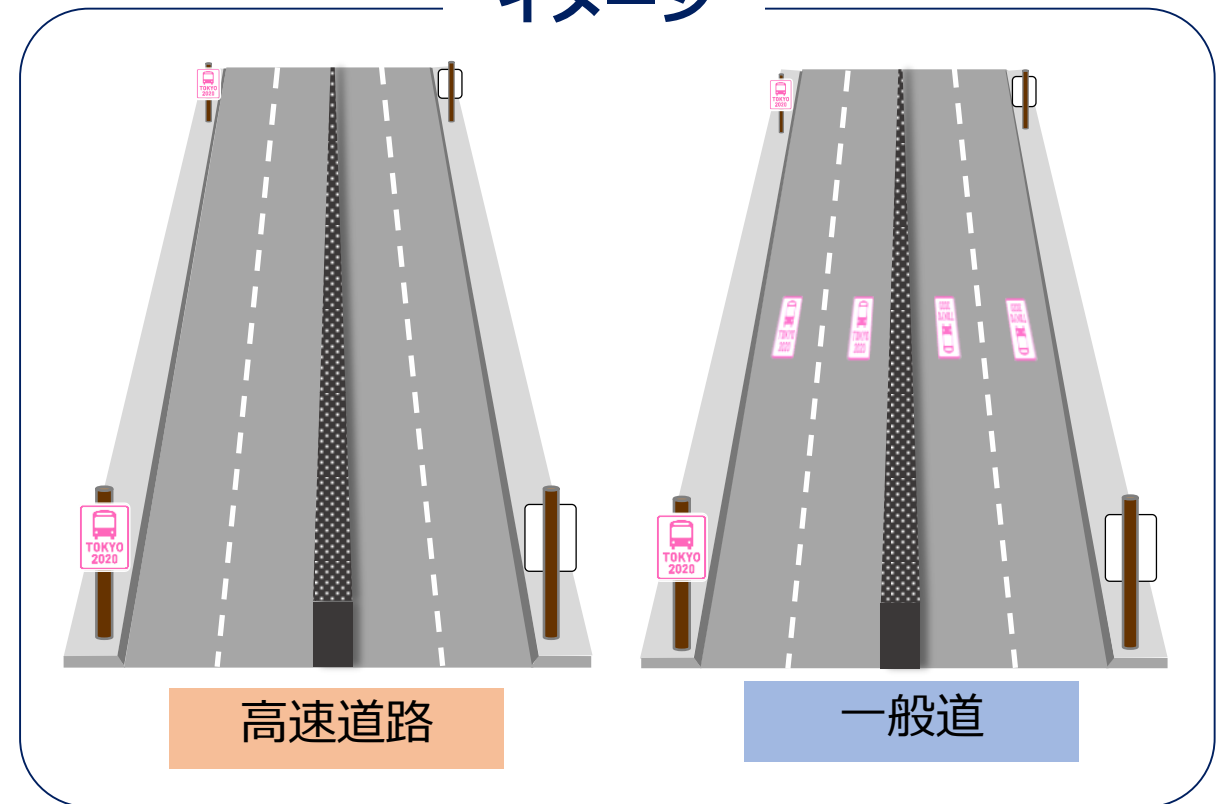
（運転者からの見え方）



【看板】



イメージ



■ 専用レーン/優先レーンに 設置する路面表示

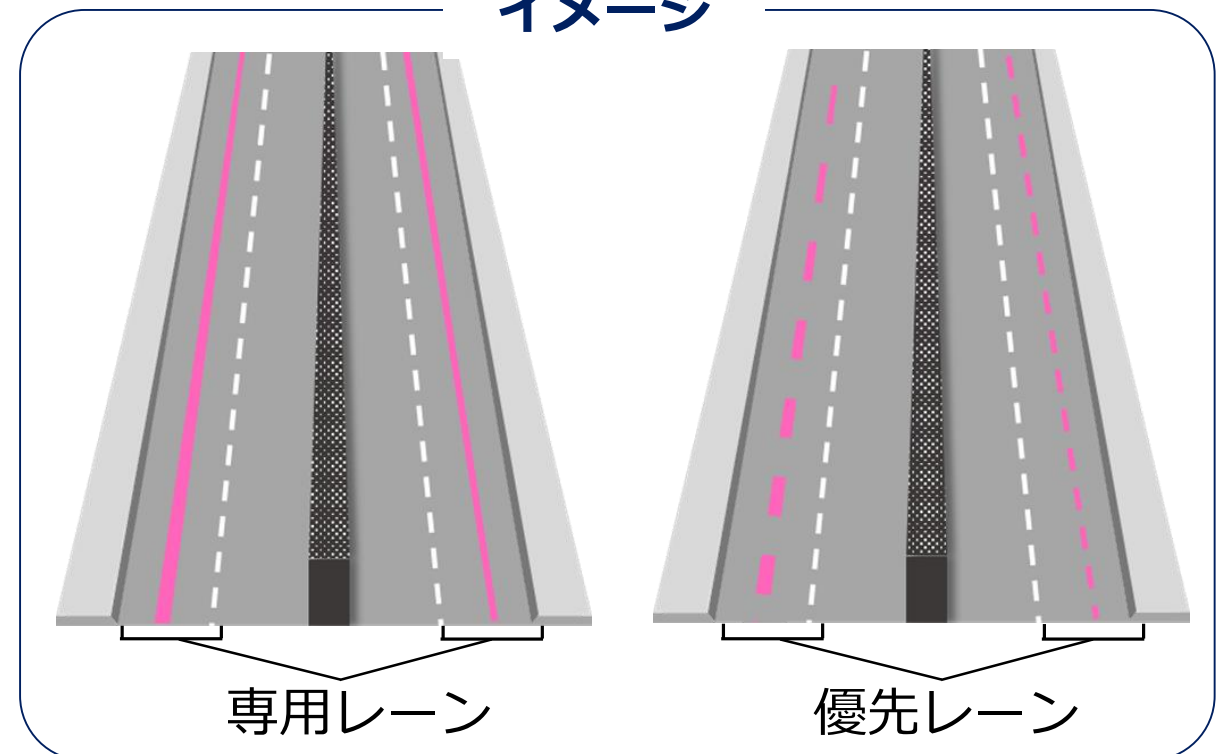
【専用レーン】



【優先レーン】

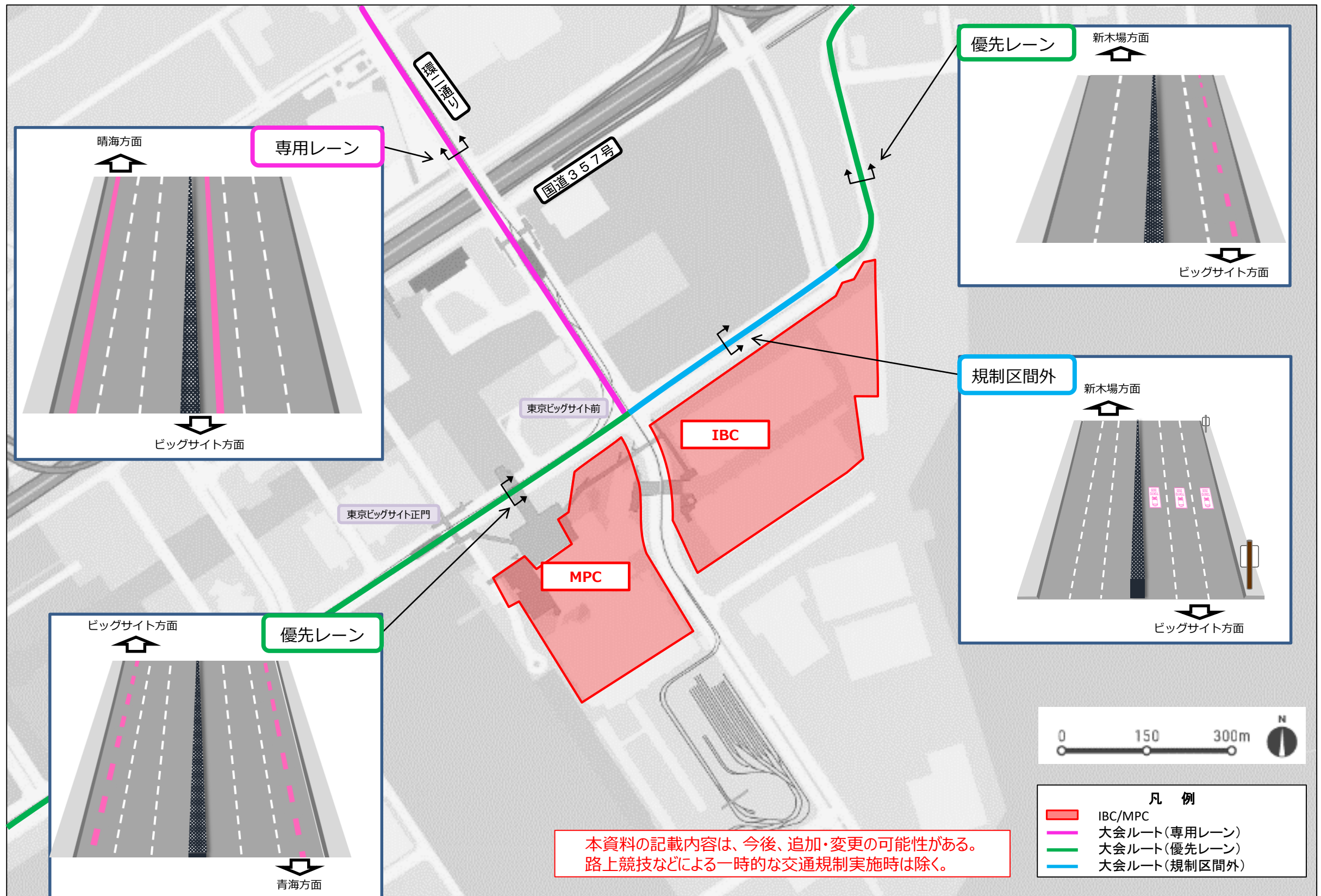


イメージ



大会ルート（路面表示及び看板の設置）

一般道への設置例（IBC/MPC 周辺）



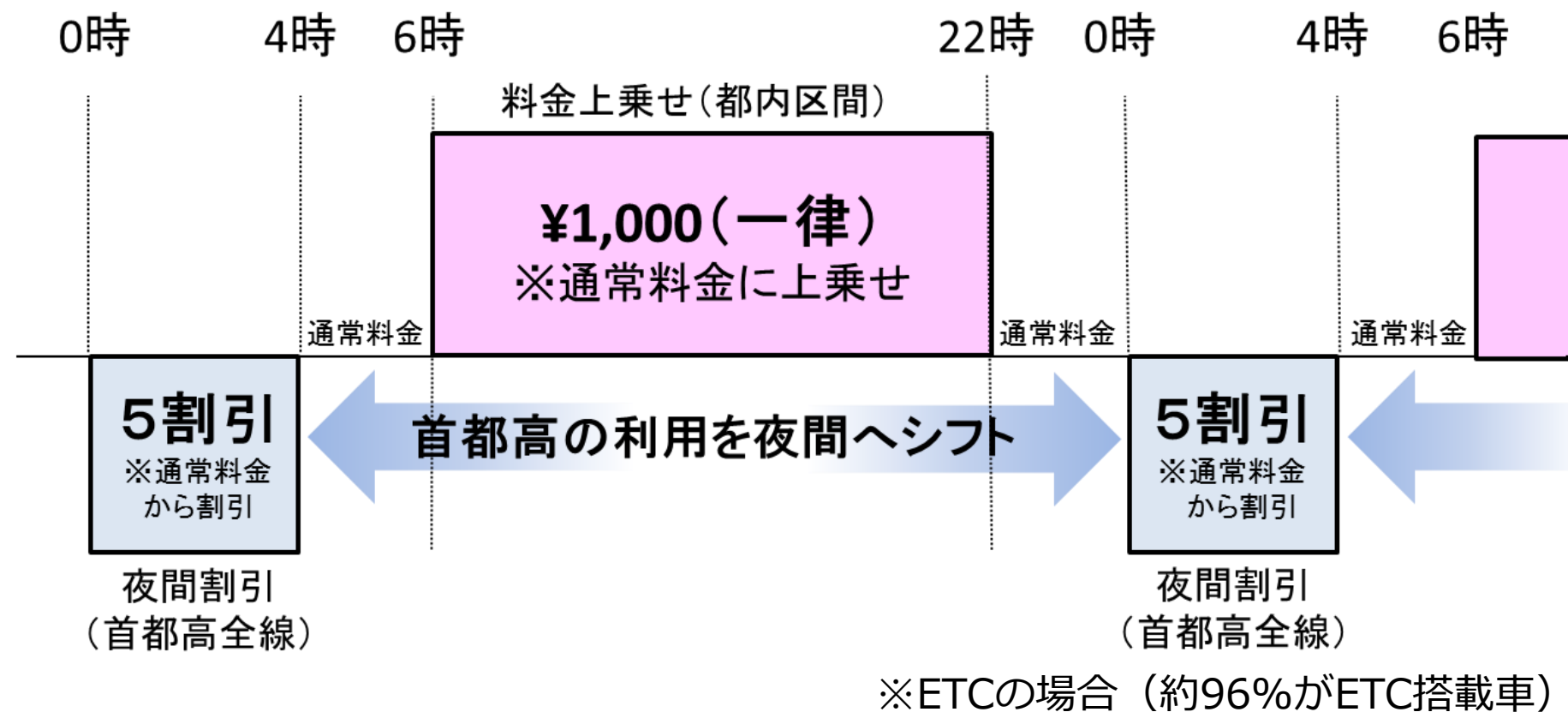
東京2020大会における首都高速道路の料金施策に関する方針

◆ 料金施策の内容

ETC搭載車両

【夜間割引】 全車種、首都高全線、5割引

【料金上乘せ】 マイカー等、都内区間、1,000円



現金車両

【夜間割引】 なし

【料金上乘せ】 普通車以下の全て、首都高全線（一部、下り線除く）、1,000円

東京2020大会における首都高速道路の料金施策に関する方針

◆対象車種

ETC

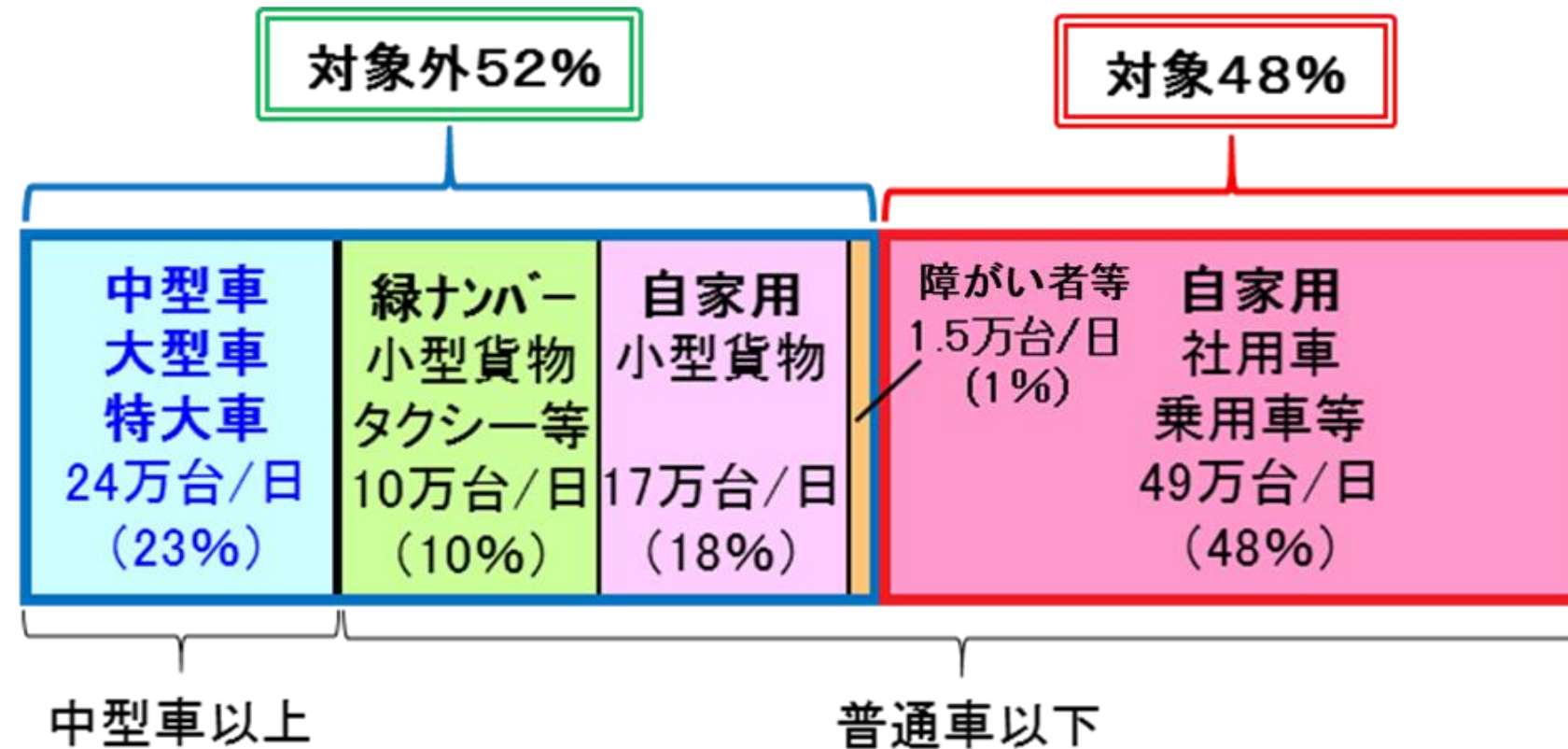
【夜間割引】 全車種に適用

【料金上乘せ】 マイカー等を対象に適用

他の交通への転換が困難な公共交通、物流車両、障がい者^{※1}、福祉車両^{※2}、緊急車両等は対象外（障がい者、福祉車両は事前登録制）

※1: 身体・知的・精神障がい者

※2: 社会福祉事業（第一種・第二種）の用にもっぱら供する車両等



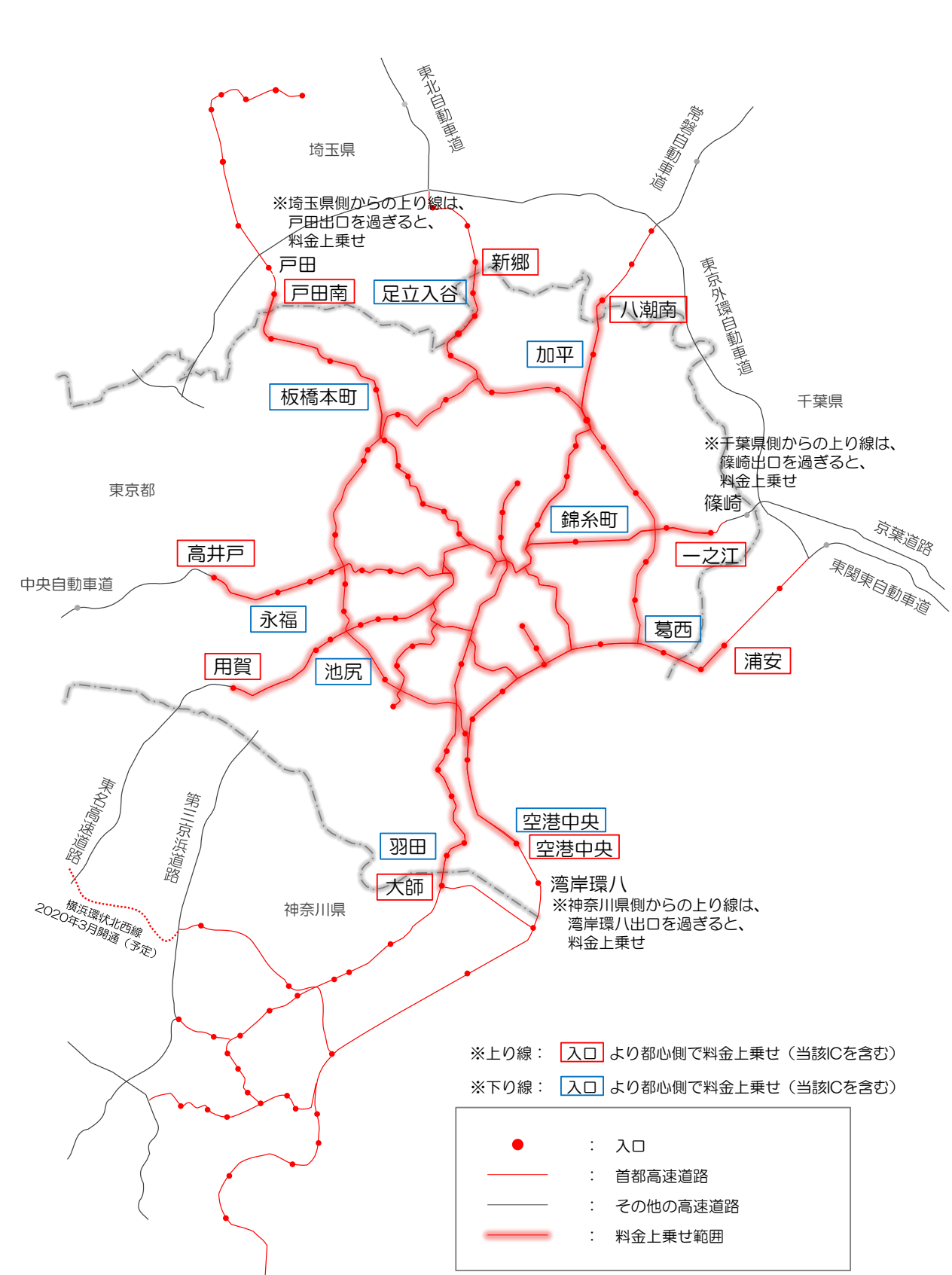
現金車

【夜間割引】 なし

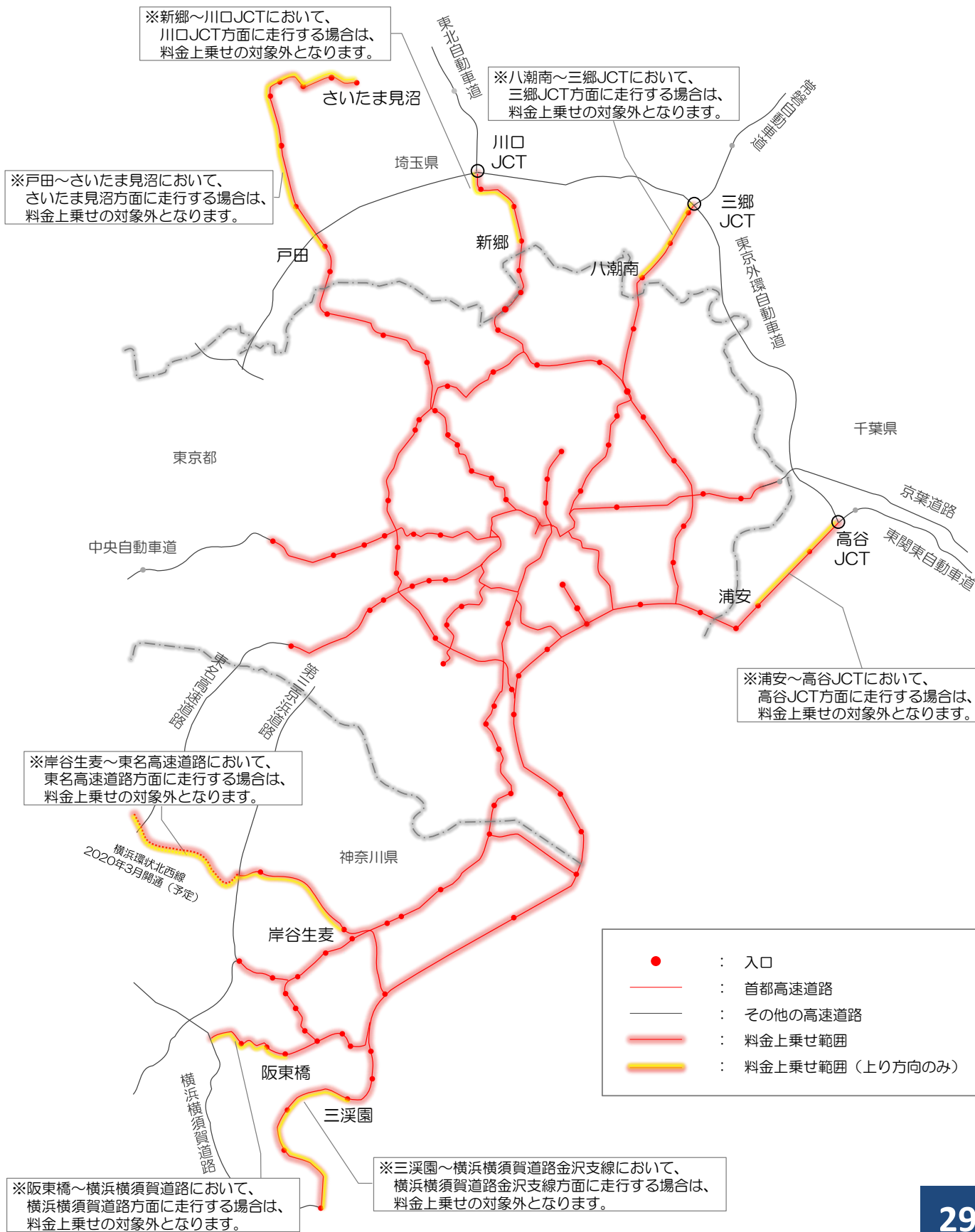
【料金上乘せ】 普通車以下の全てに適用: 首都高全線（一部、下り線除く）

東京2020大会における首都高速道路の料金施策に関する方針

◆ 料金上乗せの範囲（ETC搭載車両）



◆ 料金上乗せの範囲（現金車両（ETC非搭載車両））



東京2020大会における首都高速道路の料金施策に関する方針

◆適用期間

2020（令和2）年7月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23海の日	24スポーツの日	25
			オリ競技開始		オリ開会式	
26	27	28	29	30	31	

 : 適用日

2020（令和2）年8、9月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10山の日	11	12	13	14	15
オリ閉会式	選手等の 帰国ピーク					
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
		パラ開会式				
30	31	9/1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
パラ閉会式						

T S Mの実施状況 (2019年 7月24日・26日)

【高速道路】

<実施内容>

■終日実施 (0時～24時)

- ・本線料金所流入調整 : 11箇所
- ・入口閉鎖 : 4箇所

■交通状況に応じて実施

- ・入口閉鎖※ : 35箇所(24日), 33箇所(26日)
- ・本線車線規制 : 2箇所(24日), 2箇所(26日)

※最大の同時閉鎖箇所

< T S M実施状況 (高速道路) >

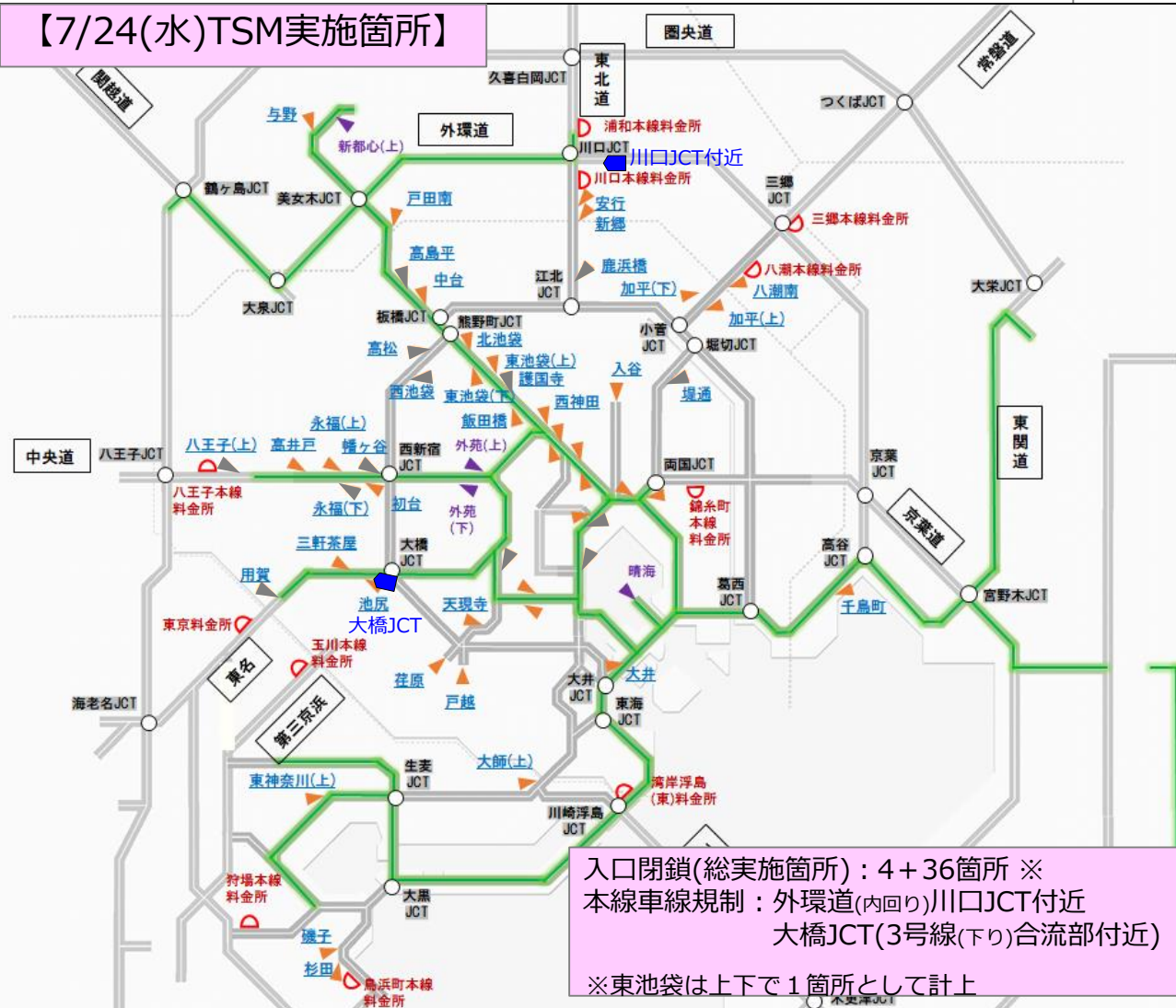


本線料金所流入調整 (東北道 浦和本線料金所)

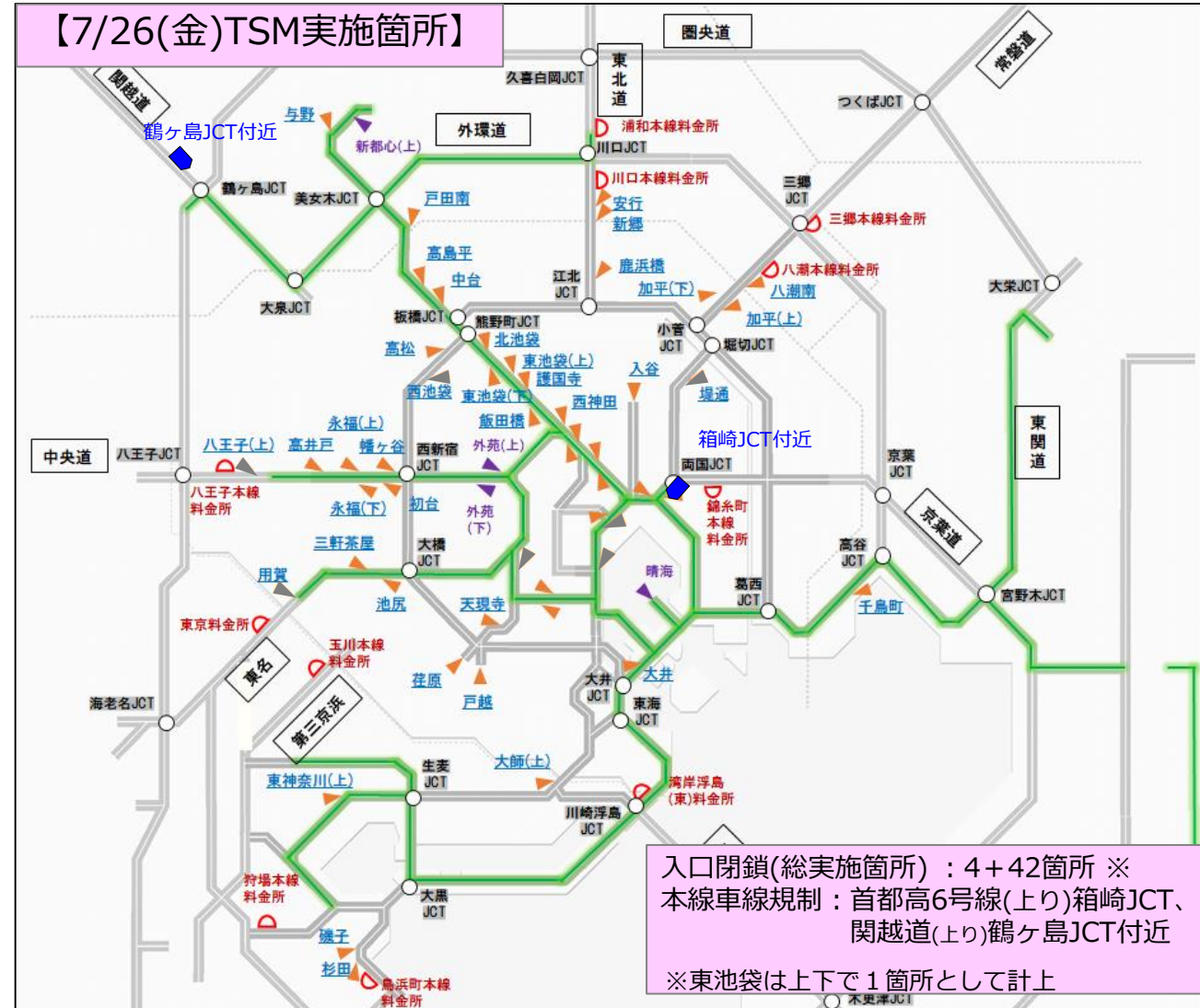


入口閉鎖 (首都高 三軒茶屋入口)

【7/24(水)TSM実施箇所】



【7/26(金)TSM実施箇所】



T S Mの実施状況（2019年 7月24日・26日）

【一般道】

＜実施内容＞

■ 午前中実施（5時～12時）

- ・ 環状七号線内側への流入調整 ： 1 1 8 箇所
 - 環状七号線の内側へ直進する交通に対する青信号の時間を通常よりも短くすることで、都心への流入交通を調整
 - 信号の調整率は、通常時から▲5%～10%程度

一般道での対策イメージ



＜T S M実施状況（一般道）＞



環状七号線外側（国道246号 上馬交差点付近）



入口閉鎖（国道246号 三軒茶屋入口周辺）

即位の礼期間中の交通規制

外国要人の多数来日に伴う交通規制

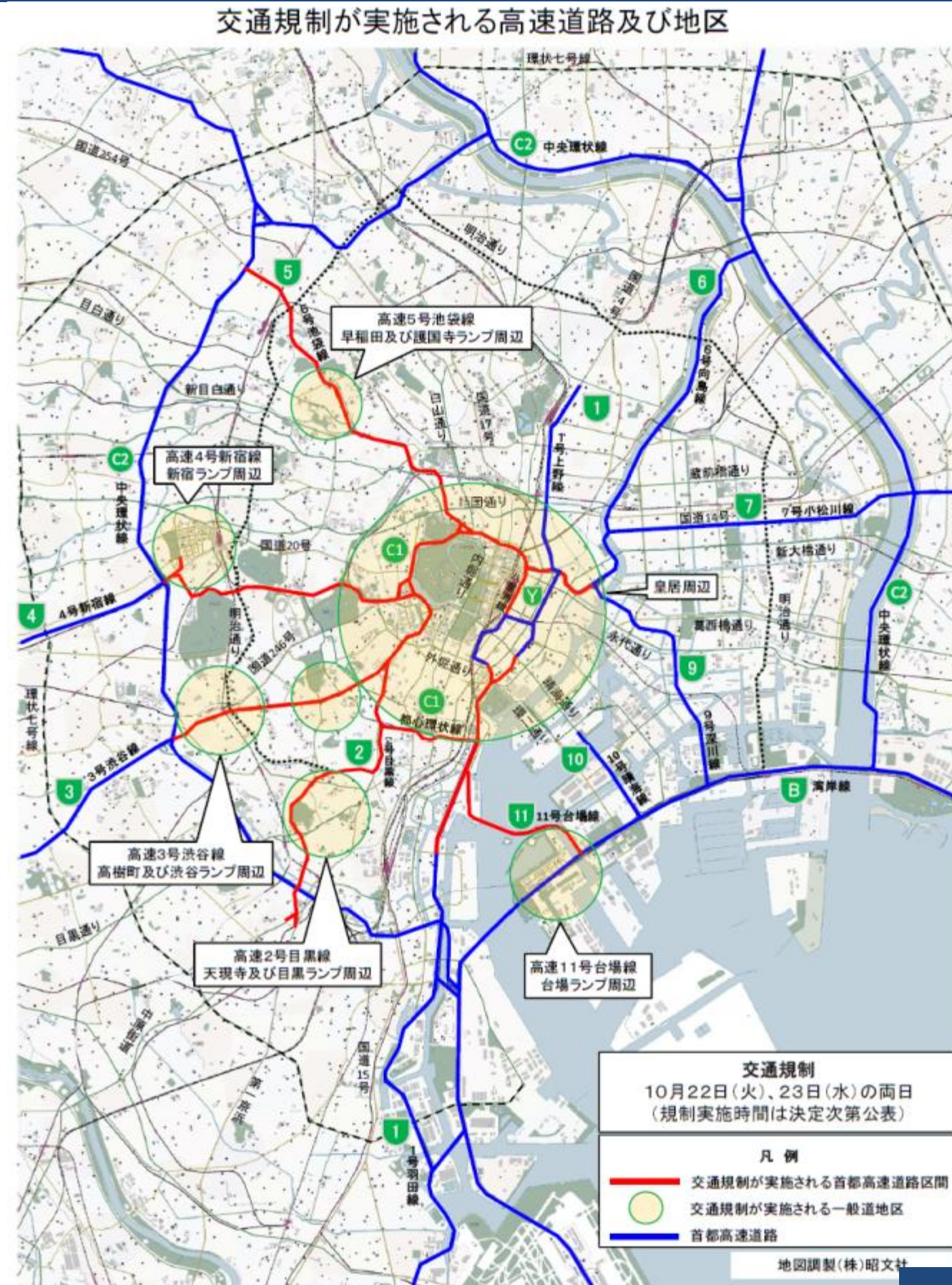
◆ 期間

令和元年10月22日(火曜)から
10月23日(水曜)までの間

(上記日程の前後期間は、外国要人の来日
に伴う移動のため、一時的に交通規制を行
うことがあります。)

◆ 交通規制が実施される 首都高速道路及び地区

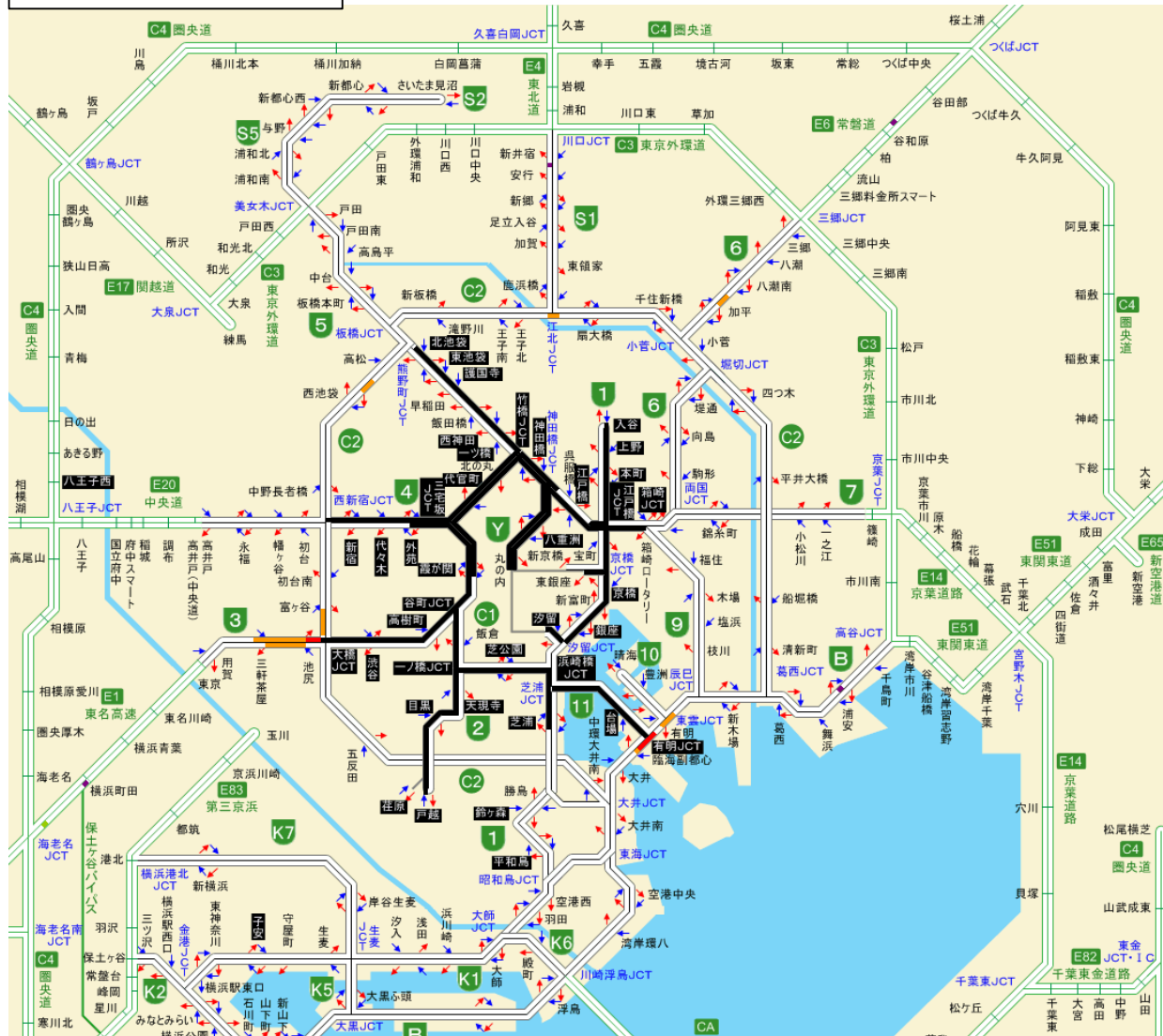
首都高速道路中央環状線内の
一部区間で交通規制を実施



即位の礼期間中の交通規制 交通状況

2019年10月22日(火・祝日) 18時

高速道路



一般道路



凡例

- 通行止め・入口閉鎖
- チェーン規制
- 事故等
- 渋滞
- 混雑
- 他の規制
- 調整中

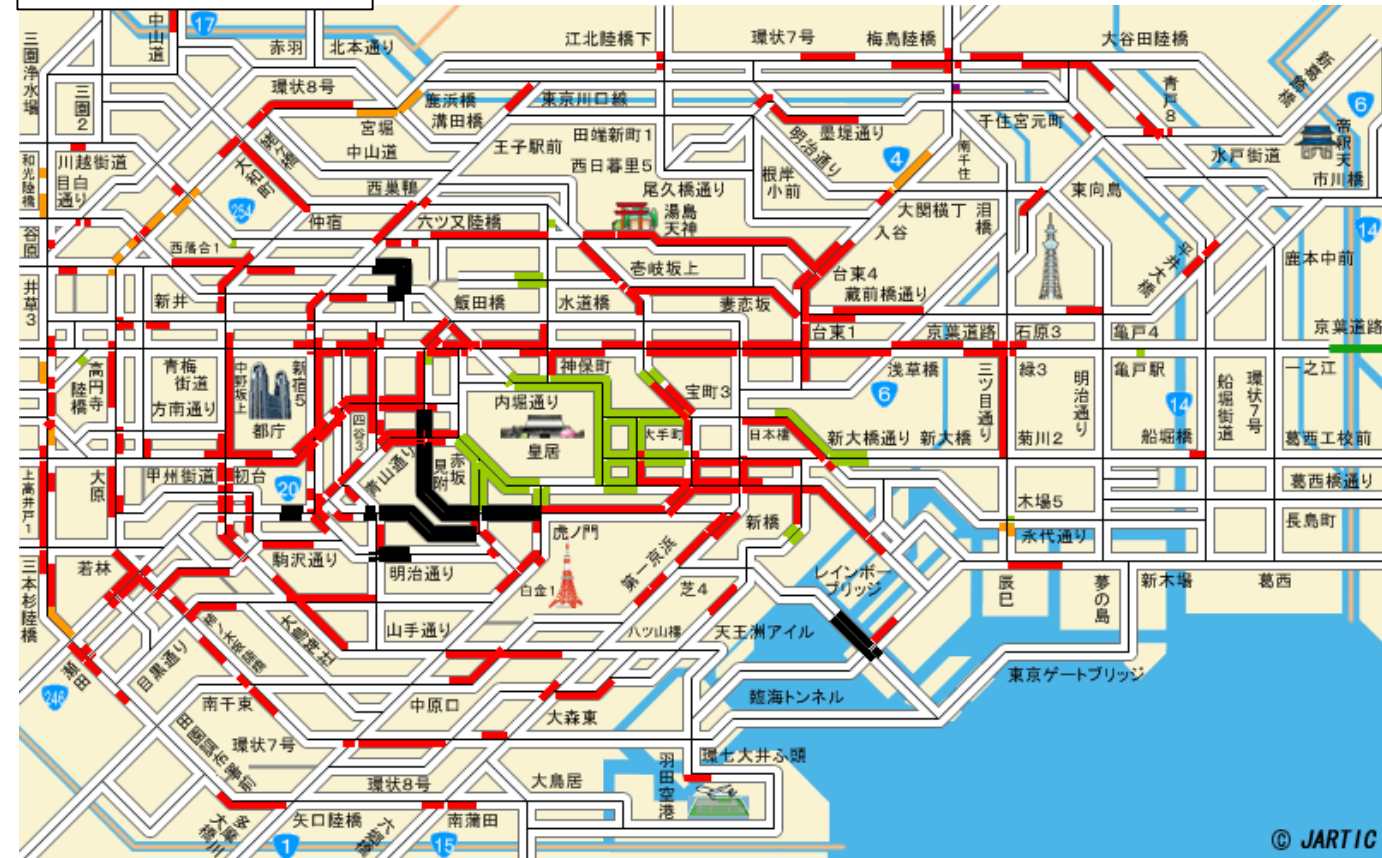
即位の礼期間中の交通規制 交通状況

2019年10月23日(水) 18時

高速道路



一般道路



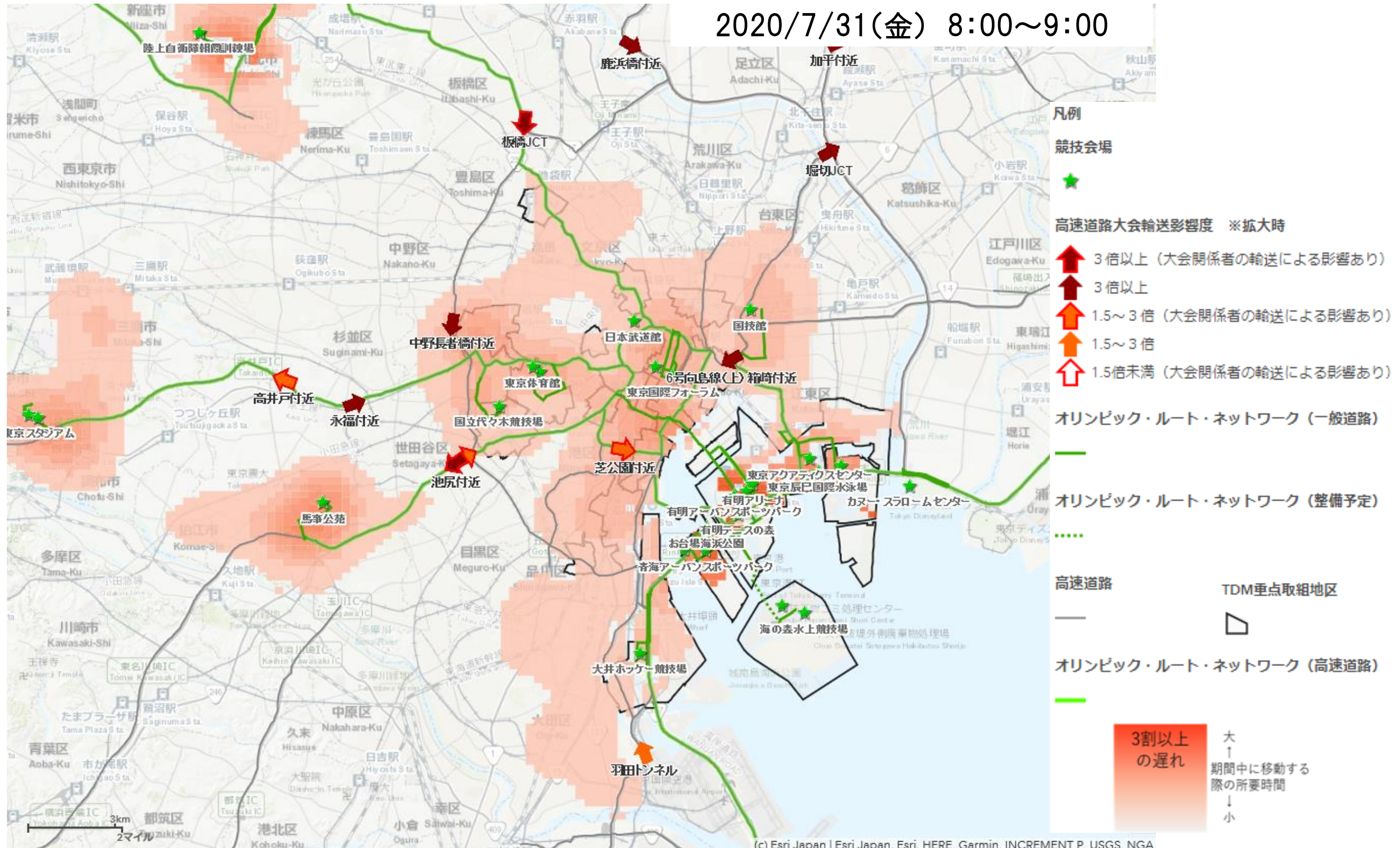
凡例

- 通行止め・入口閉鎖
- チェーン規制
- 事故等
- 渋滞
- 混雑
- 他の規制
- 調整中

大会輸送影響度マップ（高速道路と一般道）

2020/7/31(金)

2020/7/31(金) 8:00~9:00



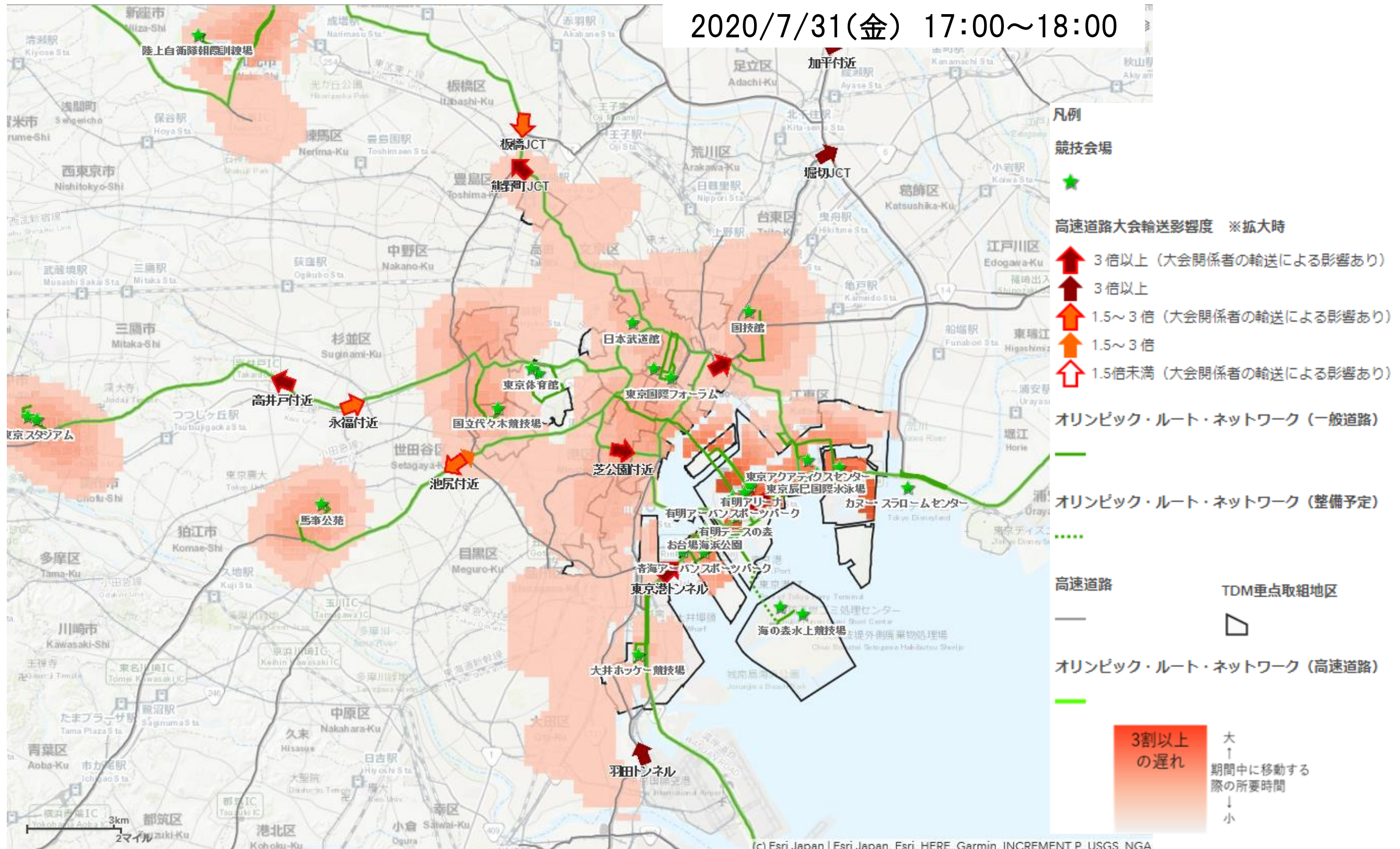
今回公表するマップは2020 TDM推進プロジェクト事務局が、一定の前提をおき、何も交通対策を行わない場合に生じる影響に関する情報をまとめたものです。必ずしも当日の交通状況を正確に表現したものではありません。大会時の行動をあらかじめ検討する際の参考としてご利用ください。

本マップの作製にあたり、開・閉会式、路上競技実施時の状況、大会期間中の交通規制、TDMによる交通量の低減等、検討中であり、現時点で反映できていない交通条件があります。条件が確定したのから反映していきますので、今後変更が生じることご注意ください。大会輸送による高速道路、一般道路については、2020年における通常時の道路交通の状況に加え、大会期間中に大会関係者が車両により移動するものという前提をおき、その交通状況を表現した交通シミュレーションを実施したものをもとに、その影響についてとりまとめています。

大会輸送影響度マップ（高速道路と一般道）

2020/7/31(金)

2020/7/31(金) 17:00~18:00

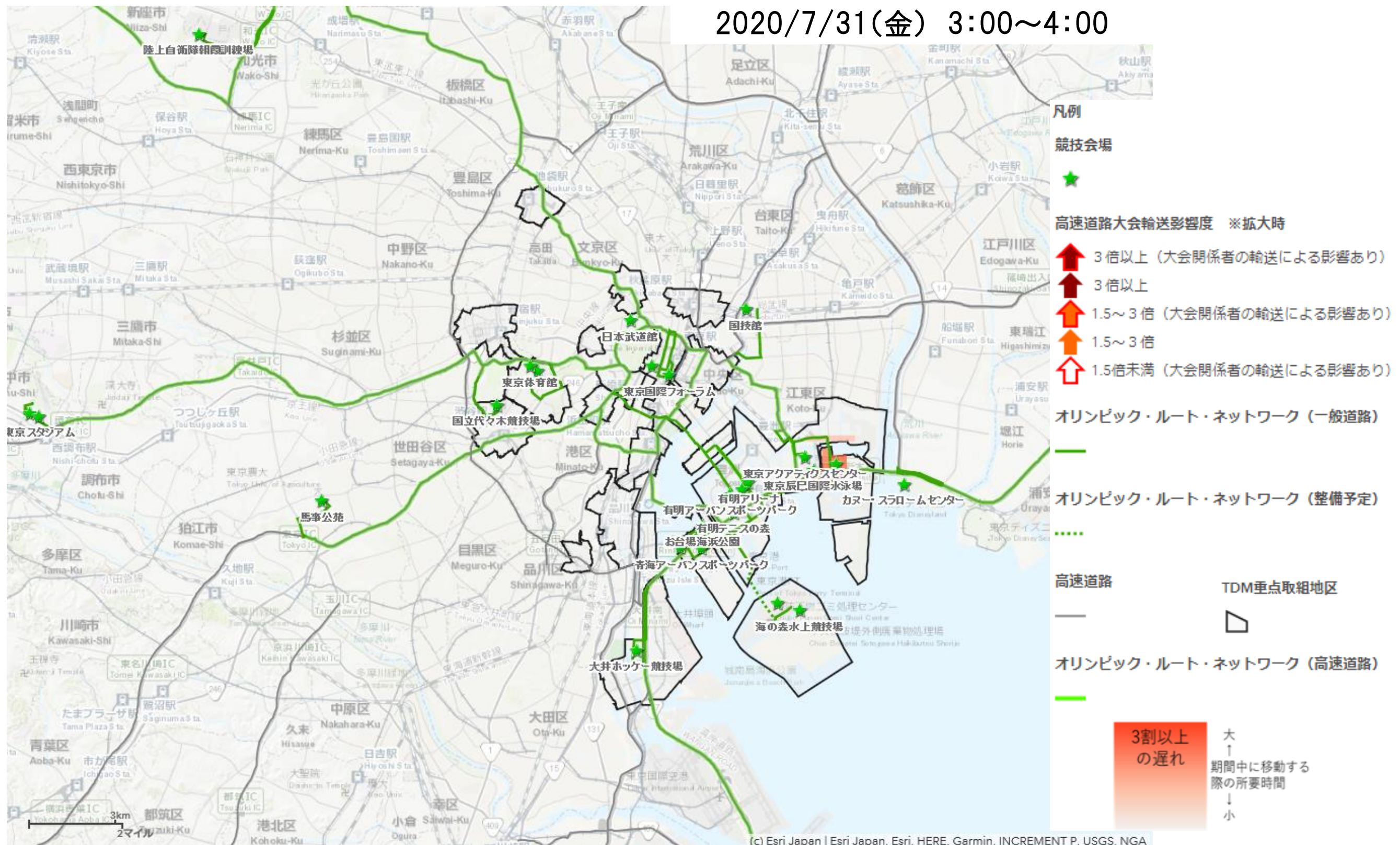


今回公表するマップは2020 TDM推進プロジェクト事務局が、一定の前提をおき、何も交通対策を行わない場合に生じる影響に関する情報をまとめたものです。必ずしも当日の交通状況を正確に表現したものではありません。大会時の行動をあらかじめ検討する際の参考としてご利用ください。

本マップの作製にあたり、開・閉会式、路上競技実施時の状況、大会期間中の交通規制、TDMによる交通量の低減等、検討中であり、現時点で反映できていない交通条件があります。条件が確定したのから反映していきますので、今後変更が生じることご注意ください。大会輸送による高速道路、一般道路については、2020年における通常時の道路交通の状況に加え、大会期間中に大会関係者が車両により移動するものという前提をおき、その交通状況を表現した交通シミュレーションを実施したものをもとに、その影響についてとりまとめています。

大会輸送影響度マップ（高速道路と一般道） 2020/7/31(金)

2020/7/31(金) 3:00~4:00



今回公表するマップは2020 TDM推進プロジェクト事務局が、一定の前提をおき、何も交通対策を行わない場合に生じる影響に関する情報をまとめたものです。必ずしも当日の交通状況を正確に表現したものではありません。大会時の行動をあらかじめ検討する際の参考としてご利用ください。

本マップの作製にあたり、開・閉会式、路上競技実施時の状況、大会期間中の交通規制、TDMによる交通量の低減等、検討中であり、現時点で反映できていない交通条件があります。条件が確定したのから反映していきますので、今後変更が生じることご注意ください。大会輸送による高速道路、一般道路については、2020年における通常時の道路交通の状況に加え、大会期間中に大会関係者が車両により移動するものという前提をおき、その交通状況を表現した交通シミュレーションを実施したものをもとに、その影響についてとりまとめています。

大会輸送影響度マップ（鉄道 路線全体）

2020/7/31(金) 8:00~9:00



本マップは2020 T D M推進プロジェクト事務局が、一定の前提をおき、何も交通対策を行わない場合に生じる影響に関する情報をまとめたものです。必ずしも当日の交通状況を正確に表現したものではありません。大会時の行動をあらかじめ検討する際の参考としてご利用ください。

本マップの作製にあたり、開・閉会式、路上競技実施時の状況、大会期間中の交通規制、T D Mによる交通量の低減等、検討中であり、現時点で反映できていない交通条件があります。条件が確定したものから反映していきますので、今後変更が生じることご留意ください。

大会輸送影響度マップ（鉄道 路線全体）

2020/7/31(金) 17:00~18:00

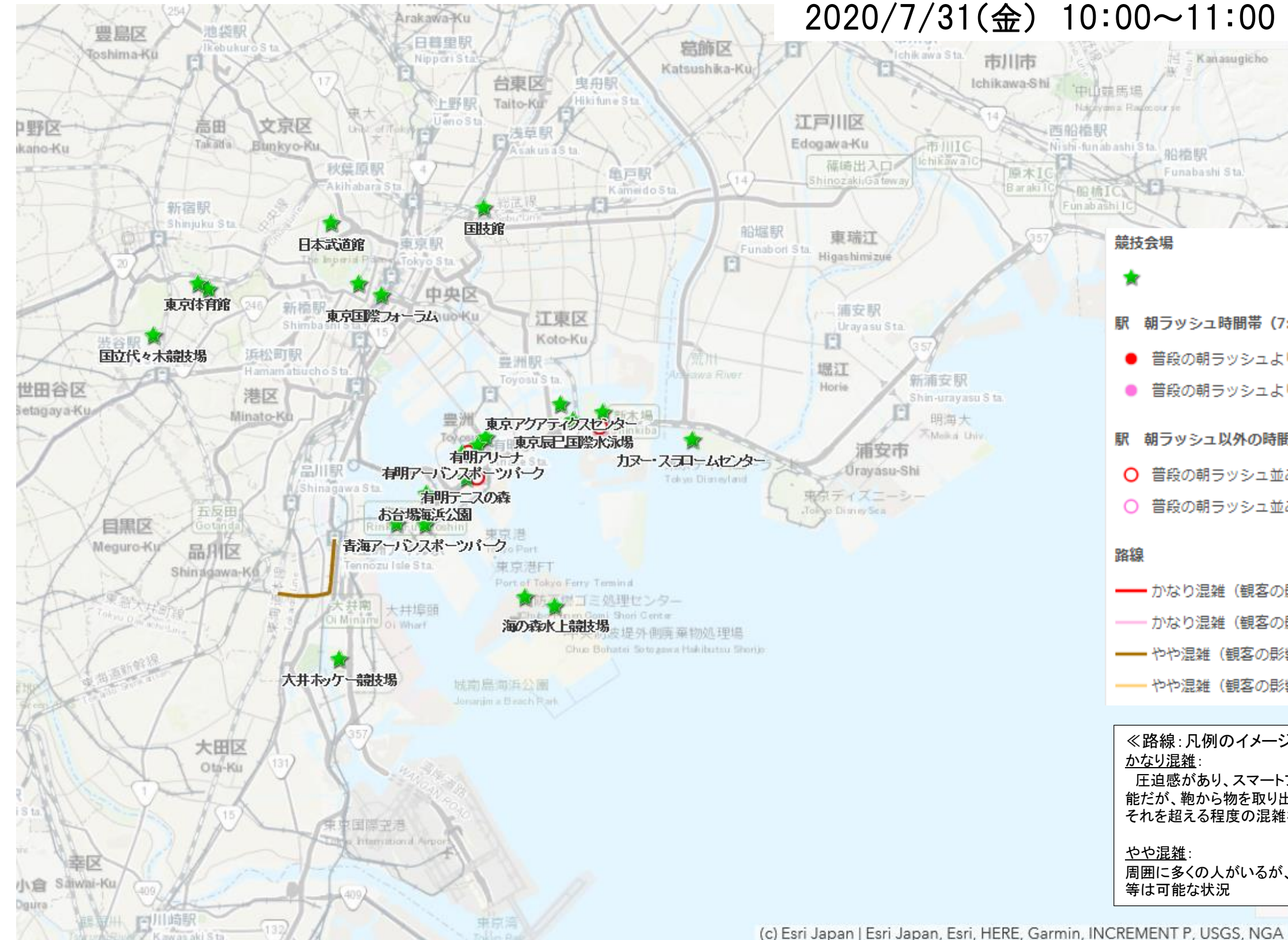


本マップは2020 T D M推進プロジェクト事務局が、一定の前提をおき、何も交通対策を行わない場合に生じる影響に関する情報をまとめたものです。必ずしも当日の交通状況を正確に表現したものではありません。大会時の行動をあらかじめ検討する際の参考としてご利用ください。

本マップの作製にあたり、開・閉会式、路上競技実施時の状況、大会期間中の交通規制、T D Mによる交通量の低減等、検討中であり、現時点で反映できていない交通条件があります。条件が確定したものと反映していきますので、今後変更が生じることご留意ください。

大会輸送影響度マップ（鉄道 路線全体）

2020/7/31(金) 10:00~11:00



本マップは2020 T D M推進プロジェクト事務局が、一定の前提をおき、何も交通対策を行わない場合に生じる影響に関する情報をまとめたものです。必ずしも当日の交通状況を正確に表現したものではありません。大会時の行動をあらかじめ検討する際の参考としてご利用ください。

本マップの作製にあたり、開・閉会式、路上競技実施時の状況、大会期間中の交通規制、T D Mによる交通量の低減等、検討中であり、現時点で反映できていない交通条件があります。条件が確定したものから反映していきますので、今後変更が生じることご留意ください。

大会時の遅延等を想定した所要時間・経路検索システム

任意の出発地・目的地を入力することで、大会時の**所要時間増**や**迂回ルート**等を案内

① **出発地、目的地、時間帯**を指定

② **通常時の所要時間、大会時の所要時間**を確認

③ **前後の時間帯、夜間の所要時間**を確認

出発地: 東京都庁
目的地: 東京ビッグサイト(東京国際展示場)
出発時間: 8時 0分
出発 到着

ORN/PRN回避: ON OFF
※ORN/PRN回避「ON」の設定を推奨します。選手等の大会関係者が走行するORN/PRNを避けた走行にご協力をお願いします。
高速道路: 利用する 利用しない
再検索

自動車 (大会時ルート)	1時間 21分	高速利用 あり	21.0km
自動車 (通常時ルート)	25分	高速利用 あり	17.9km
電車	59分		510円 乗換0回

※算定された所要時間は、リアルタイムの交通情報に基づく所要時間ではありません。
※特異日や荒天、事故などによる所要時間の増大は考慮されていないため、提示する所要時間より時間がかかるケースもございます。

大会時ルート	通常時ルート	電車ルート
東京都庁	290m	
都庁北	119m	
新宿中央公園北	747m	
西新宿3丁目 国道20号線	258m	
東京ビッグサイト(東京国際展示場)		

他の時間帯の所要時間を見る



同じルートの時間帯別比較

早朝 4:00~6:00 発	42分
2時間前 6:00 発	1時間4分
08:00 発	1時間21分
2時間後 10:00 発	1時間24分
深夜 0:00~4:00 発	43分

※時間により異なる混雑予想を考慮しているため、通過する経路が異なる場合がございます。

ルートを表示

2. 東京2020大会に向けた具体的な取組内容

混雑回避の取組準備の視点

大会輸送と経済活動との両立のため、
混雑を避ける準備をお願いします！

【人の流れ】 雇用主の理解と行動が必要

- ⇒ 制度整備など企業の皆さまの協力が必要
- ⇒ 協力機運を盛り上げて、次のような取組を！
時差ビズ、テレワーク、夏期休暇 等

【物の流れ】 荷主の理解と行動が必要

- ⇒ サプライチェーン全体での協力が必要
- ⇒ 発/着荷主が一体となり、次のような取組を！
配送の時間変更、ルートの変更 等

一般物流に関するヒアリングから

■ 時間指定、リードタイム

「月曜午前10時に持ってきて」

⇒ 受取後の工程と関係なく、単なる慣習で10時となっていないですか？

「翌日納品」

⇒ 本当に翌日に必要ですか？ 計画的に届くことでは足りませんか？

「輸出入で、複数の海外取引先があり、時期の変更が難しい」

⇒ 前後半年～3カ月をかけて毎月5%程度のコンテナ量の変更は可能ですか？

■ 届け先での滞在時間削減、輸送効率アップ

「長時間待機」「付帯作業」「立ち合い検品」

⇒ ドライバーが届け先に長時間いる状況になっていませんか？

「搬入・搬出の時間が読めない」

⇒ 出入車両を含め、計画的な倉庫の作業スケジュールを組めませんか？

■ 企業連携、共同物流

⇒ トラックの積載率で、余っている空間がありませんか？

⇒ 他の企業と、共同で取り組むことはできませんか？

ご検討をお願いしたい取組の例（1 / 2）

■ 卸への到着日時の弾力化

ex) 加工食品全体で卸への配送時間を変更

⇒ リードタイム延長により、計画的・効率的な配送。
同温度帯の配送について、他企業を含め共同配送による効率化。

■ ラインナップの工夫

ex) 期間中は主力商品に絞る。その他の商品は前倒しで納入等

⇒ 主力商品に絞ることで、配送車両台数や配送回数を削減。
結果的に品切れを防げる可能性。

■ 新商品の発売時期の工夫

ex) 混雑の影響を受けやすい期間中を避け、発売時期を前倒し/後倒し

⇒ 期間中は、混雑による配送への影響が懸念され、大々的なプロモーションを仕掛けることが難しい可能性。

■ 検品作業の簡素化

ex) 積載時検品との重複項目削減の徹底、システム活用等

⇒ 検品に伴うドライバーの届け先滞在時間が減少。
時間が読めるようになれば、計画的な配送で車両数削減の可能性。

ご検討をお願いしたい取組の例（2 / 2）

■ 訪日外国人向けの商品（免税品）の空港直送、ネット販売の拡大

ex) 直送により、店舗への配送・店舗からの持ち帰りを削減

⇒ 販売側だけでなく、顧客側にとっても持ち帰らなくてよいメリット。
売り上げを落とさず、配送量を削減。

■ ストックの拡大

ex) 期間中の配送は主力商品に絞り、その他の商品は前倒しで納入等

⇒ 事前にストックしておき、品切れを防止。
期間中の配送は主力商品に絞ることで、配送車両台数や配送回数を削減。

■ 配送センターのマネジメント

ex) 混雑エリアへの配送では、センター変更や複数センターからの配送等

⇒ 所管エリアの弾力的な運用等により、混雑エリアの配送も含めて効率的な配送をすることで、全体で配送車両台数や配送回数を削減。

■ 夏のセール時期の前倒し

ex) 混雑の影響を受けない期間前にセールを実施し、売上量への影響回避。

⇒ 期間中は混雑の影響により、例年通りの商品供給が難しい可能性。
前倒し実施で、商品ラインナップ等の充実した顧客満足度の高いセールに。

オフィスでできる対策の例（モノの流れ）

大会期間中は“**遅延**”のリスクがあるため、
納品時間の遅れや、そもそも納品ができなくなる可能性がある

■ 備品やコピー用紙等の納品時期の変更

ex) 大会期間中には事務用品やコピー用紙を納品しなくてもよいように、
大会前後にまとめて納品する。

■ ウォーターサーバーなどの飲料水等の備蓄

ex) 事前にまとめて注文をし、備える。

■ ごみの削減

ex) シュレッダーごみなどを期間中、会議室などにストックする。

ex) ペーパレス化やマイボトル・お弁当持参によって、ごみを削減する。

■ 宅配便の利用の検討

ex) 大会期間中の宅配便の発送、受取を避ける。（期間、時間をずらす）

■ 社用車の利用の抑制

ex) 大会期間中の社用車の利用を避ける。

モノの流れについて各社の取組事例

配送時間に関すること

- 納品時間・日の変更（リードタイムの緩和）
【日用品・金属工業・小売り・家電・食品・EC事業者・物流事業者】
- 入荷時間の変更【日用品・小売り・食品】
- 時間指定配送サービスの一時休止【日用品】
- 競技会場周辺の午後便の取りやめ【物流事業者】
- 競技会場地域への設置工事の訪問・時間帯の制限【家電】

配送方法に関すること

- 配送ルートの変更【日用品・金属工業・小売り・家電・食品・EC事業者】
- 納品頻度の変更【金属工業・小売り・食品】
- 混載強化【家電】
- 共同配送の実施【EC事業者・物流事業者】
- バイク等の配送の導入【EC事業者】

在庫に関すること

- 在庫の積み増し【日用品・小売り・EC事業者】
- 期間中の取り扱いアイテムの縮小【食品】
- 交通混雑の影響のない他の地域での保管【日用品】

その他

- 他企業と生産協力【食品】
- 大会期間中の販促の抑制【小売り】
- 宅配ロッカー等設置の促進【物流事業者】
- 再配達を抑制するため、ユーザーへのポイント付与【物流事業者】

これまでの企業の動向から言えること

- 社内で東京2020大会に向けた対策室をつくり、関係する部署と積極的に調整を行っている
- 積極的に進める若手リーダーがいる
- 基盤となる雇用就業規則やルールがある（人の流れ）
- （テレワーク導入など）必要な機器が揃っている
または、導入を予定している
- 経営層が会社全体の取組として推進している

これから対策を始めるために

【1】 社長（経営層）に対策を進めることへの理解を得る

- 大会時の交通の見通しから
自社への影響（従業員の出勤の困難性・物流の滞り）等を報告する

【2】 2020対策の担当部門・担当者を決める

- 会社の規模や自社への影響度合いに応じて担当者の人数を決める
- できれば、総務・物流担当ではなく独立した担当者を

【3】 できることから始める

〔社内で完結するもの〕

- （人の流れ）時差出勤、テレワーク、休暇の取得
➡ 組合との調整・雇用就業規則の確認
- （モノの流れ）コピー用紙等の備蓄・ごみの削減・ペットボトルからマイボトルへ

〔対外的な調整が必要なもの〕

- 荷主と話し合う
- 荷主の立場として配送業者と話し合う
➡ あらゆる物資のリードタイム緩和が重要

オリンピック・パラリンピック大会を商機とするために

○ or × ?

東京オリンピック・パラリンピック競技大会は「**商機**」である。
TDMの取組は自社の「**機会損失**」につながる。



「いままで通り」ではモノは届きません。

何も対策をしないという選択肢はありません！

- **発注（納入）時期の調整・変更**

ex) リードタイム延長により、計画的・効率的な配送を実施 等

- **ラインナップの工夫**

ex) 期間中は主力商品に絞る。その他の商品は前倒しで納入等を調整 等

- **人材の確保**

ex) 夜間配送に伴う人材の確保。通勤混雑を配慮したシフトの検討 等

人の流れに関する取組

◆ 日本電気株式会社

スムーズBiz推進大賞 大賞

[2020年カレンダー]

日	月	火	水	木	金	土
7/19	20	21	22	23 海の日	24 開会式 スポーツの日	25
26	27	28	29	30	31	8/1
2	3	4	5	6	7	8
9	10 山の日	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25 開会式	26	27	28	29
31	31	9/1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12

※夏季集中休日時期は調整中

●原則、全社員が1週間連続在宅勤務

- ✓ 首都圏地区在住の在宅勤務が難しい社員は事業場等の社内サテライトオフィス活用

●全社一斉夏季集中休日

●原則、全社員がどちらかの週に1週間連続で在宅勤務

●パラリンピック観戦を推進するため、2日以上の子次有給休暇取得推奨

モノの流れに関する取組

◆ キューピー株式会社

スムーズBiz推進大賞 大賞

混雑・規制を避ける

交通規制の条件を特定し、
混雑・規制される
コース、日、時間帯を
極力避けた配送を工夫する



翌々日納品

- ・確実なお届け
- ・ドライバー不足対応
- ・配送車両の効率化



・中1日を利用し、
臨機応変な調整をしやすい



簡素な検品レス

- ・荷役作業の省力化
- ・ドライバー負荷軽減
- ・車両混雑の緩和



・納品時間の短縮
・素早く荷下ろし、戻る

◆ 鹿島建設株式会社

3つのモデル現場で現場独自のアクションプランを作成し試行

- ・資機材の搬入、発生土搬出の大型ダンプを兼用し、台数を削減
➡ **工事車両の削減**
- ・搬入出車両の50%を昼間オフピーク時（10～16時）とする
➡ **搬入出時間帯の変更**
- ・ORNを避けた車両動線とし、
延べ約180台/日のダンプ車の往来による影響を抑制
➡ **車両の入退場ルートの変更**

モノの流れに関する取組

◆ アサヒビール株式会社

スムーズBiz推進大賞 推進賞

➡ 物資の移動は3割以上の分散・削減を目指す

物資（原材料や商品など）の移動に関わるもの

区分	検討中の取組み内容	目標
削減	・ 東京港で受入している原材料（麦芽など）の一部や輸入商品（ワインなど）の大部分の受入時期を前倒し ・ 輸入商品（ワインなど）の受入港を東京港以外へ変更	約6%の削減 （約9台/日）
分散	・ 東京港から茨城工場へ搬入している原材料(麦芽など)、工場（茨城・神奈川）から都内配送センターの転送及び該当エリア内のお得意先様への配送をピーク時間帯以外へ変更	約29%の分散 （約42台/日）

混雑緩和に向けた荷さばき時間帯の変更について

大会期間中の混雑緩和に向けた物流対策への取組み拡大を目指し、大店立地法の取り扱いを決定しました！
荷さばき時間帯の変更など物流対策をお願いします！

【大規模小売店舗立地法の取り扱い】

TDMに協力していただける都内の事業所については、大店立地法に定める届出を不要とします。

【対象事業所】

大店立地法適用事業所のうち、TDMに協力していただける都内の事業所

【対象期間】

- (1) 2019年7月22日（月）から2019年9月6日（金）まで
- (2) 2020年6月1日（月）から2020年9月6日（日）まで

【留意事項】

- (1) 変更を予定している事業所は①変更実施期間②変更する時間帯③変更時間帯に入庫する概ねの台数についてあらかじめ報告すること。
- (2) 周囲の交通状況や道路規制などを確認し、必要最小限の範囲とすること。
- (3) 周辺地域への影響を十分配慮した安全対策と住民対応を実施すること。

東京港のコンテナターミナルのゲートオープン時間拡大について

～年末年始もゲートオープン時間を拡大～

【実施期間】

2019年12月23日（月）～2020年1月10日（金）まで 計 10日間
（年末年始期間（12月28日～1月5日）を除く）

【実施するコンテナターミナル】

東京港の全てのコンテナターミナル

【ゲートオープンの拡大時間】

2019年12月23日(月)～同月25日(水)・
2020年1月6日(月)～同月10日(金)

【早朝】 08:30⇒07:30（1時間拡大）

【夜間】 16:30⇒18:00（1時間30分拡大）

2019年12月26日(木)、27日(金)

【早朝】 08:30⇒07:30（1時間拡大）

【夜間】 16:30⇒19:00（2時間30分拡大）

※18:00（19:00）は車両の受付終了時間

※通常のゲートオープン時間8:30～16:30



スムーズビズの推進

冬の スムーズBiz 実践期間

やってみよう!

2020年 1/14^火 ~ 1/31^金

住んでいる人も、訪れる人も、より快適な東京へ

スムーズBiz
Smooth Biz



3つの取組で、新しい働き方の東京モデル

協力

東日本旅客鉄道株式会社 東武鉄道株式会社 西武鉄道株式会社 京成電鉄株式会社 京王電鉄株式会社
小田急電鉄株式会社 東急電鉄株式会社 京浜急行電鉄株式会社 東京地下鉄株式会社 首都圏新都市鉄道株式会社
東京臨海高速鉄道株式会社 多摩都市モノレール株式会社 株式会社ゆりかもめ 東京モノレール株式会社



夏の試行に続き、冬のスムーズBiz実践期間を設定いたします。
この機会に、是非、テレワークやフレックス制度、これらを活用した時差出勤など、
多様な働き方にトライし、効果を体感してみませんか。

パラリンピック最終日 パラリンピックマラソンを盛り上げよう！

パラリンピック マラソンコース: 6:30 - 11:00

T12(男子/女子), T46(男子), T54(男子/女子)



《参考》ラグビーワールドカップ2019日本大会
日本代表選手 感謝パレード(12/11)

マラソン T12(男子/女子)(視覚障がい)
マラソン T46(男子) (上肢切断など)
マラソン T54(男子/女子)(脳性まひ以外の車いす)
※上記の実施種目全て、同じコースを走ります

沿道で
応援しよう！

鉄道の深夜運行の検討について（令和2年1月22日公表）

1 東京圏における深夜時間帯の列車運行

【オリンピック期間】

2020年7月24日（金）～8月9日（日）（開会式～閉会式）

※東京圏全域（右図青色で着色している路線）で実施

※東京メトロ全線、都営地下鉄全線・りんかい線・ゆりかもめ等で実施

※路線ごとの終電時間の目安を公表

【パラリンピック期間】

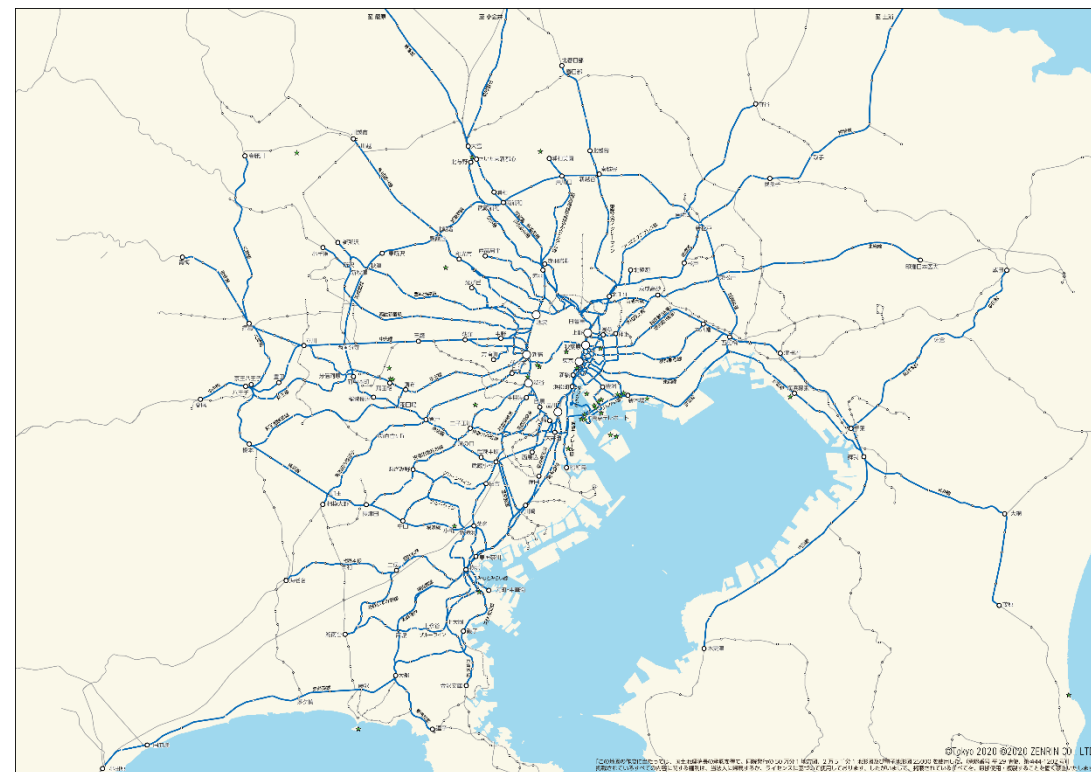
2020年8月25日（火）・9月6日（日）（開会式及び閉会式）

※通常の終電時刻より

最大60分程度遅い時間帯までの列車運行を予定

（終電時刻・区間等はオリンピック期間中とは異なる。

具体的な内容は4月頃。）



▲東京圏オリンピック期間中に終電延長を実施
（青で着色している路線）

2 札幌、宮城、茨城における深夜時間帯の列車運行

【札幌・宮城】22時以降に競技が終了する競技開催日を中心に運行を検討

【茨城】競技開催日

3 深夜時間帯以外の時間帯における列車運行

【臨時列車の運行や臨時停車、車両の増結等を検討している主な路線】

- ・JR（京葉線・武蔵野線・横浜線・川越線）・東京メトロ（銀座線・南北線・有楽町線）・都営大江戸線・京王線
- ・りんかい線・ゆりかもめ・東京モノレール・京急本線・埼玉高速鉄道埼玉スタジアム線・東急東横線
- ・横浜市営地下鉄ブルーライン 等



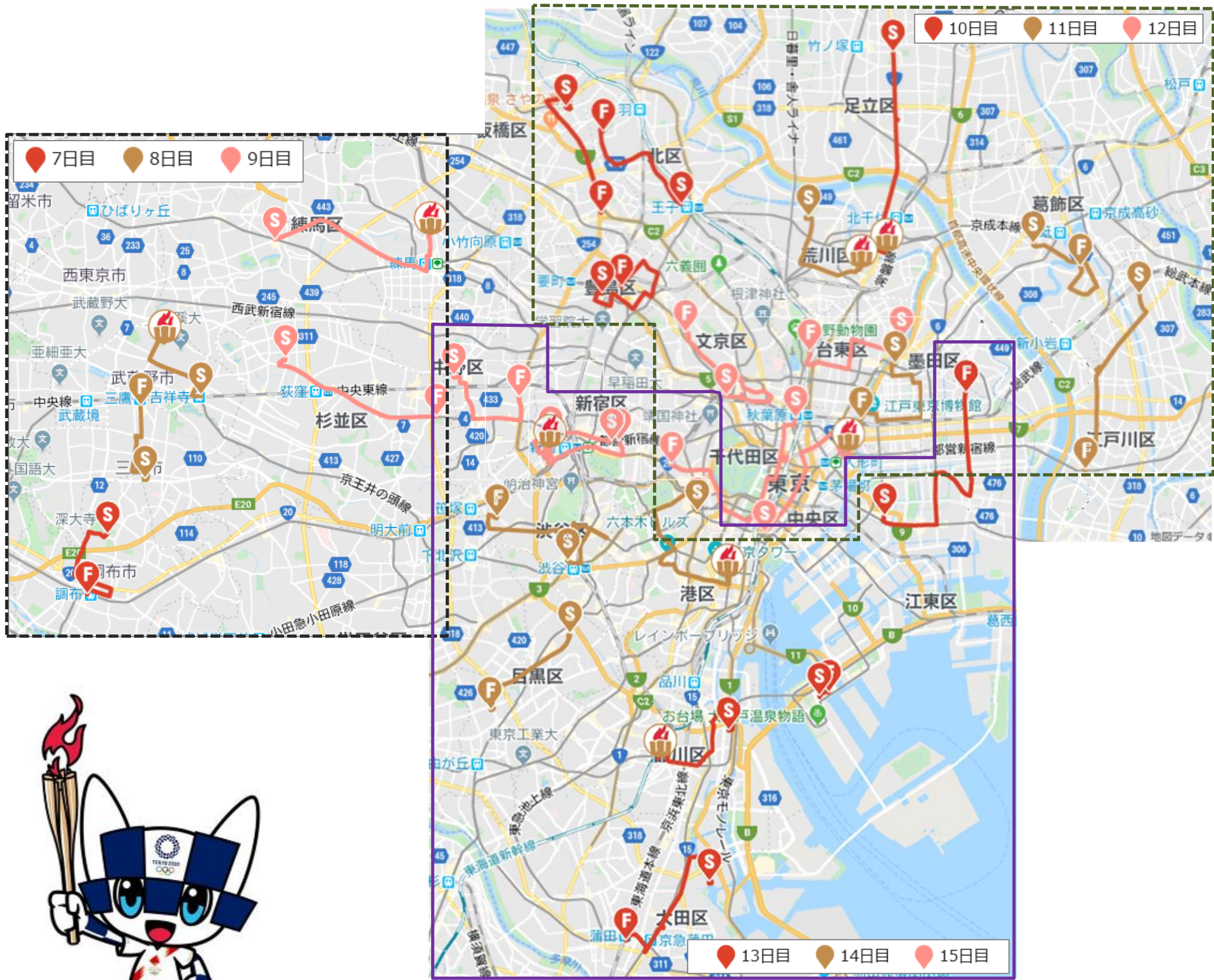
※具体的な運行時刻等の情報は、2020年4月頃お知らせ予定。

【詳細情報はこちら】

<https://www.2020games.metro.tokyo.lg.jp/taikaijyunbi/torikumi/yusou/tetsudou2/>

オリンピック聖火リレールート（東京都） 抜粋

1日目 7月10日（金）
世田谷区→狛江市→稲城市→町田市
2日目 7月11日（土）
多摩市→日野市→昭島市→八王子市
3日目 7月12日（日）
檜原村→奥多摩町→日の出町→青梅市→瑞穂町
4日目 7月13日（月）
羽村市→あきる野市→福生市→武蔵村山市→立川市
5日目 7月14日（火）
国立市→国分寺市→小平市→東大和市→東村山市
6日目 7月15日（水）
清瀬市→東久留米市→西東京市→小金井市→府中市
7日目 7月16日（木）
調布市→三宅村→神津島村→新島村（新島・式根島）→利島村→大島町
8日目 7月17日（金）
御蔵島村→八丈町→青ヶ島村→小笠原村（父島・母島）→三鷹市→武蔵野市
9日目 7月18日（土）
杉並区→中野区→練馬区
10日目 7月19日（日）
豊島区→板橋区→北区→足立区
11日目 7月20日（月）
葛飾区→江戸川区→墨田区→荒川区
12日目 7月21日（火）
台東区→文京区→千代田区→中央区
13日目 7月22日（水）
江東区→大田区→品川区
14日目 7月23日（木）
目黒区→渋谷区→港区
15日目 7月24日（金）
新宿区



【出典】東京2020組織委員会HP
https://tokyo2020.org/jp/special/torch/olympic/map/detail/47_tokyo.html

物流TDMの推進について

荷主から配送業者まで一体となったサプライチェーン全体での取組が不可欠

業界団体・大企業向け

《取組1》

農水省/経産省/国交省/組織委員会と連名で、
物流にかかる協力のお願いの文書を発出
(2019年11月15日プレス)

実績：全国の延べ500以上の団体

経済団体

- ・経団連
- ・東京商工会議所
- ・経済同友会
- ・オリパラ等経済界協議会

業界団体

- ・物流連
- ・東京都トラック協会
- ・日本倉庫協会
- ・日本鉄鋼連盟 等

《取組2》

2017年6月以降、約160回の団体向け説明会実施
2019年11月～国と共に、約40団体に個別に訪問

- ・フランチャイズチェーン協会
- ・全国鉄鋼販売業連合会
- ・日本繊維産業連盟
- ・日本雑誌協会
- ・自動車工業会
- ・全国通運連盟 等



(説明会の様子)

上記について、引き続き取組を進めていく

中小企業向け

中小企業・商店に対し、丁寧な発信をしていくため、
現場事情に精通した実務担当者で構成される協議会を設立

2020物流TDM実行協議会

○会長 学識経験者（流通経済大学 苦瀬教授）

※東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会交通輸送技術検討会委員

○委員

国（内閣官房、農水省、経産省、国交省、中小企業庁）
経済団体等（東京商工会議所、東京都中小企業団体中央会、
東京都商店街振興組合連合会、全日本トラック協会等）
士業団体（社労士会、中小企業診断士協会、税理士会）
東京都（オリパラ局、産労局、都整局）、組織委員会

○取組

経営者や商店主等に対し、業種業態別の実態に合った取組内容、
周知方法などを議論し、実行する。

【例】

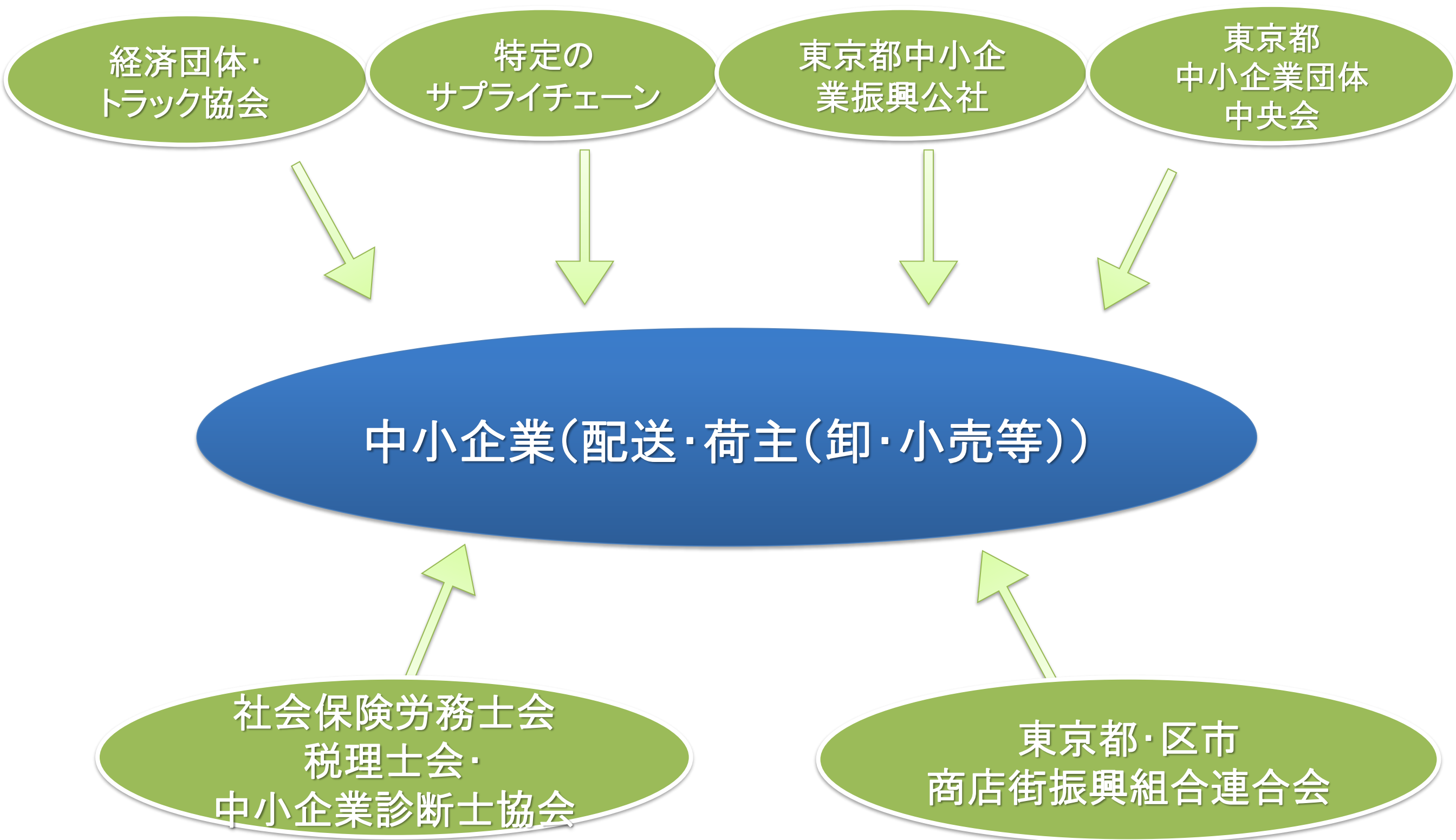
- ・経済団体のみならず、中小企業等と顧問などで直接関わるネットワークの活用
- ・都内の商店街等を通じた周知
- ・専門家による個別相談（コンサルティング）の実施

○商店街等でのプロモーションも検討

一般消費者向け

大会100日前となる4月から、家庭での予めのストックを呼びかける等、交通混雑緩和に向けた呼びかけを実施

物流TDMの推進について（中小企業への働きかけイメージ）



- 効果的なリーチ方法と具体的なツールを検討し、実施していく

TDM等の広報予定

時期	年月	2019年	2020年				
		12	1～3月		4～6月		7～9月
主な期間			▼半年前 冬のスミーズビズ 実践期間	▼聖火リレー 開始	▼オリ開会式 100日前 気運醸成等	▼2か月前 ▼1か月前	オリ期間 パラ期間 TDM実施期間 ▼サクス イベント
対象	一般市民	気付き		行動に向けた共感・理解		行動① 準備（ストックの呼びかけ等）	行動② 交通行動の変更（テレワーク等）
	企業	取組企業の紹介		実践・訓練（大企業の取組規模拡大） 中小企業の裾野拡大		実行① 時期をずらした 発注・納品 等	実行② 休暇・時間帯シフト 等

一般市民向けの広報

- ➡オリンピック開会式の100日前（2020年春先）から実施予定。
ex) 日用品・消耗品の計画的なストックなどについての呼びかけを実施。

今後

B to C：行政側から一般消費者に向けての広報を加速していきます。

B to B：社内や取引先との話し合いや、
取組対策についての検討・実施をお願いします。

ありがとうございました。



※ご登録はHPで！

<https://2020tdm.tokyo/approve>

ぜひご参加ください！

